アッラーの贈り物
タジュウィード書

Japanese language

イスラム教の本が増えました

著作権 @

すべてのイスラム教徒のために

https://t.me/Japanese_islamic_books

目次

タジュウィードの簡単な紹介 المقدمة

タジュウィードとは、その言語で「完璧と精密」を意味します。

（ ﷺ）に啓示されたクルアーンを読むことです。より正確には「各文字にふさわしい発音」、つまり、的確で正確な発音や長短を正確に守ることなどです。神のご意志があれば、この議論はこのガイドにまとめられるでしょう。もう 1 つの重要な点はいくつかのアラビア語の用語も含まれていることです。

タイトルが示唆するように、この本は実践的な理論的側面の入門書に過ぎません。

この研究の最終目標である、クルアーンを読むときにタジュウィードの法則を適用することは、聞くことと繰り返すことを通じてのみ習得でき、もちろん教師からの口頭指導が必要です。

正しい朗読の方法は、アッラーの使徒、その友、タビーイン、タビウト タビーインから現在まで、クルアーンを正しく読む人々によって途切れることなく口頭で伝えられてきたスンナに従っています。

（ ﷺ）に啓示されたアッラーの言葉」 ）、クルアーンの朗読は礼拝の一形態です。》

この定義は、いかなる本や写本にも当てはめることはできません。

この本の説明は、アラビア語にまだ慣れていないイスラム教徒を助け、教師の補足として役立つことを目的としています。

（ □□ حفص عن عاصمというキラーア（朗唱）に従っています。それが有益であれば、すべての賛美はアッラーに捧げられます。私たちはアッラーに私たちの欠点に対する許しを求め、アッラーが私たちの努力を受け入れてくださるように願います。

タジュウィード - التجويد

クルアーンとは、奇跡的な至高なるアッラーの御言葉であり、預言者ムハンマドﷺに下されその読誦が崇拝行為であり、 ムスハフに記され、大勢の集団によって伝えられ（タワートゥルتَوَاتُرُ ）、その章の最短のものであっても奇跡であります。

تَوَاتُرُ タワートゥル＝多数の伝承によって伝えられました。

クルアーンはアッラーの使徒ムハンマドﷺを元に大勢の人たちに暗記され伝わってきました。(مَنطُوقًا マントゥーカン)

この方法だと伝承経路の正しさに疑いの余地はありません。

人々の暗記のほかに大天使ジブリールが預言者ムハンマドﷺの心にクルアーンをもたらした瞬間の人々の手書き保存されたものが次の世代に伝わっています。 (مَكتُوبًاマクトゥーバン)

タジュウィードの定義：より良くすること。

各文字を正しい発音場所から発音し、各文字の性質、特徴における権利を与えることです。

لَحْنُ ラハン＝クルアーン読誦中の間違い, 誤り。

- اللَّحنُ الْجَلُيُّ ラフヌルジャリィ＝明白な間違い (عَصَى) بدلَ ﴿عَسَى﴾

文字の発音の間違い、ハラカの間違い, マッド, その他

- اللَّحنُ الْخفِيُّ ラフヌルハフィ＝不明白、隠れている間違い

マッドの長さ, グンナの発音の仕方、その他

クルアーン読誦の速さ：

1. التَّحْقِيق **タフキーク**：タジュウイードの法則を守ってゆっくり読む
2. التَّدْوِير **タドゥウィール**：タフキークとハドルの間で読む
3. الحَدْر **ハドル**：タジュウイードの法則を守って速く読む

この三つの読誦はタルティールであります。

ترتيل **タルティール**：文字のタジュウイードと正しい休止

(وَرَتِّلِ الْقُرْآنَ تَرْتِيلًا)

そしてゆっくりと慎重な調子で、クルアーンを読め。

حَالَاتُ الْحَرْفِ الْعَرَبِي アラビア語の文字の状態は４つある。

- سَاكِن **サーキン**（بْ）＝ハラカがついていない状態
- مُتَحَرِّك **ムタハッリク**＝ハラカがついている状態

ハラカحَرَكَة＝ファトハفَتْحَة、ダンマضَمَّة、カスラكَسْرَة

1) مَفْتُوح **マフトゥーフ**（بَ）　＝ファトハの状態
2) مَضْمُوم **マドゥムーム**（بُ）＝ダンマの状態
- مَكْسُور **マクスール**（بِ）＝カスラの状態

・アリフはファトハの後でサーキンの状態でしか存在したません。(بَا,تَا,حَا)

3) مُشَدَّد **ムシャッダダ**=同じ2文字で最初の文字がサーキン次の文字がムタハッリク。
أَبَّ

母音 a を示す記号	母音 i を示す記号	母音 u を示す記号
َ 文字の上に左下がりの斜線。	ِ 文字の下に左下がりの斜線。	ُ 文字の上に右回りで丸を書いて、左斜め下に伸ばします。

َ	Fatha ファトハ
ٍ	Kasratan タンウイーン・カスラ
ُ	Damma ダンマ
ّ	Shadda シャッダ
ْ	Sukun スクーン

- الفتحة ファトハ: 短母音 a を表す。文字の上に配置される短い斜線。

タヌウィーン فتحة (فتحتان) タヌウイーン・ファトハ、ファトハターン:

短母音 an を表す。文字の上に配置されている短い二重斜線。

- الكسرة カスラ: 短母音 i を表す。文字の下に配置される短い斜線。

タヌウィーン كسرة (كسرتان) タヌウイーン・カスラ、カスラターン

短母音 in を表す。文字の下に配置される短い二重斜線。

- الضمة ダンマ: 小さいWaw و。短母音 u を表す。文字の上に配置される。

タヌウィーン ضمة (ضمتان) タヌウイーン・ダンマ:

小さい二つの Wawوو。短母音 un を表す。文字の上に配置される。

- السكون サーキン スクーン 小さい o で短母音が無いことを示す。文字の上に配置される

- ムシャッダダ シャッダ:

小さい Sin سの尻尾の無い形。子音が二重化されストレスがあることを示す。全ての短母音記号と組み合わせることができる。短母音記号が Shadda と組み合わさる時、Shadda を文字として短母音記号が Shadda の上下に組み合わされ配置される。ふたつ（シャッダと短母音記号）の組み合わせがセットで常に文字の上に配置される。

音、音の発生 الصوت

الصَوتُ 音＝物が動き、こすれ、また、ぶつかって出る空気の震えが耳に届いて聞こえるもの 。

كَيف تحدث الأصوات في الطبيعة　音は自然の中でどのように発生するのか

1. تَصَادُم جِسمَين　タサードゥム・ジスマイン＝物がぶつかって発生する
2. تَبَاعُد جِسمَين　タバーウドゥ・ジスマイン＝ 物が 離れるときに発生する
3. اهْتِزَازُ الْأَجْسَام　イフティザーズ・アジュサーム＝ 物の振動のよって発生する
4. احتِكَاكُ الْأَجسَام　イフティカーク・アジュサーム＝物の摩擦によって発生する

サーキンの文字はتَصَادُم جِسمَين で発生する（カルカラの文字はتَبَاعُد جِسمَين ）

ムタハッリクの文字はتَبَاعُد جِسمَين で発生する

マッドの文字とリーンの文字はاهْتِزَازُ الْأَجْسَام で発生する

クルアーンの学習と読誦は他の崇拝行為と同様に崇拝の一種であり、正しい意図を伴わなければなりません。 アッラーからのご満悦と報奨を期待してください。可能であれば、クルアーンを読む前にウドゥーを行うことをお勧めします。また、最高のアッラーの前では、礼儀正しく、敬意と礼儀を保たなければなりません。

保護を求める（イスティアーザ）

(الإستعاذة)

アッラー（subhanahu wa ta'ālā）はこう仰います：

{فَإِذَا قَرَأْتَ الْقُرْآنَ فَاسْتَعِذْ بِاللَّهِ مِنَ الشَّيْطَانِ الرَّجِيمِ }

「そしてクルアーンを読むときには、呪われたシェイターンからの保護をアッラーに祈りなさい。」

したがって、クルアーンを読む方や、クルアーンのアーヤ（節）を読む方は、次の言葉から読み始めなければなりません。

أَعُوذُ بِاللَّهِ مِنَ الشَّيْطَانِ الرَّجِيمِ

「私は呪われた悪魔の誘惑からアッラーの庇護を求めます。」

スーラの初めからでも、途中からでもこちらを唱えます。

読誦中にクルアーンの学習に関する中断（例えば、意味やタフスィールを読むための中断）があった場合はイスティアーザをもう一度唱える必要はありませんが、学習に関係のないその他の中断があった場合は、読誦を再開する前に、保護を求める言葉を繰り返すように求められます。

アッラーの名を唱えなさい（バスマラ）

(البسملة)

シェイターンの誘惑からアッラーの保護を求めた後、新しいスーラを始めるときはこう言います： بسم الله الرحمن الرحيم

ただし、悔悟章を読むときは「バスマラ」なしで読み始めます。

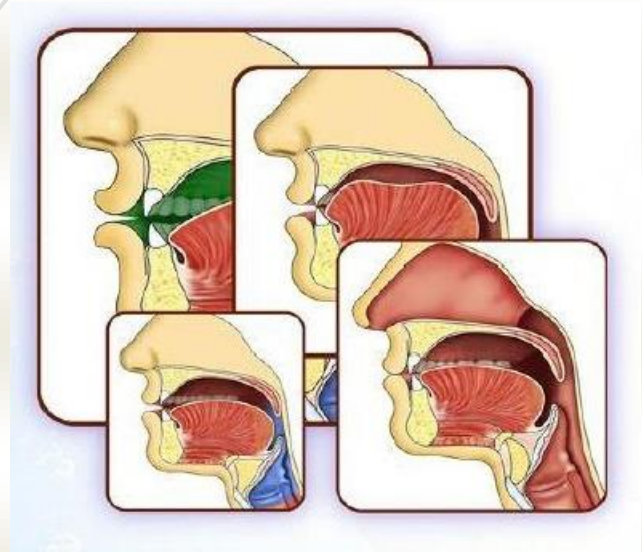
スーラの途中から読み始める場合は、読むか読まないかを選択出来ます。

ただし、読み始める節にアッラーの描写が含まれている場合（スーラ・フシラートの47節など）はイスティアーザの後バスマラを読んでから読み始めるように推奨されます。なぜならイスティアーザの後にその節を読み始めるとその節がシェイターンに関連するものだという誤解を招くからです。

アラビア文字の発音

発音を正しくするためには、繰り返し聞き、正確になるまで練習することが非常に重要です。これは、タジュウィードを学ぶアラビア語話者にも当てはまります。現代の方言はクルアーンの純粋な古典アラビア語から大きく逸脱しており、日常会話では一部の文字が発音を変えています。同様に、教師は発音を熟知している必要があり、アラビア語で書かれた現代の知識だけに頼らず、より深く理解している必要があります。

アラビア文字と他の言語の間には同等の表現はありません。この方法は現代のアラブ人学生の追加知識として受け入れられますが、それでもタジュウィードの法則と同等の正確さを提供することはできません。

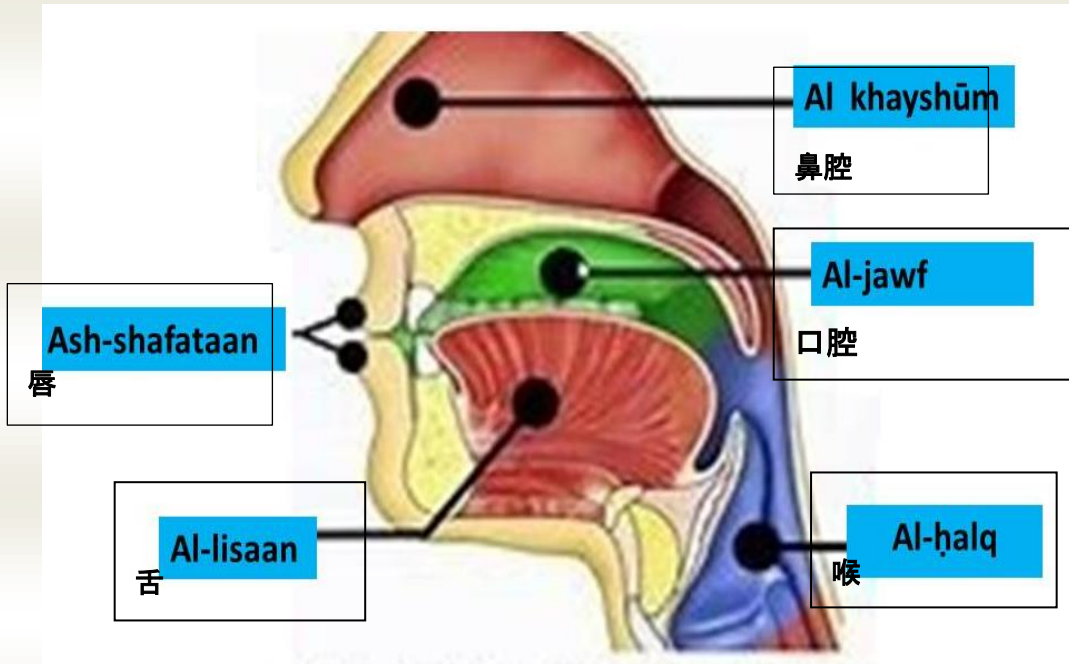
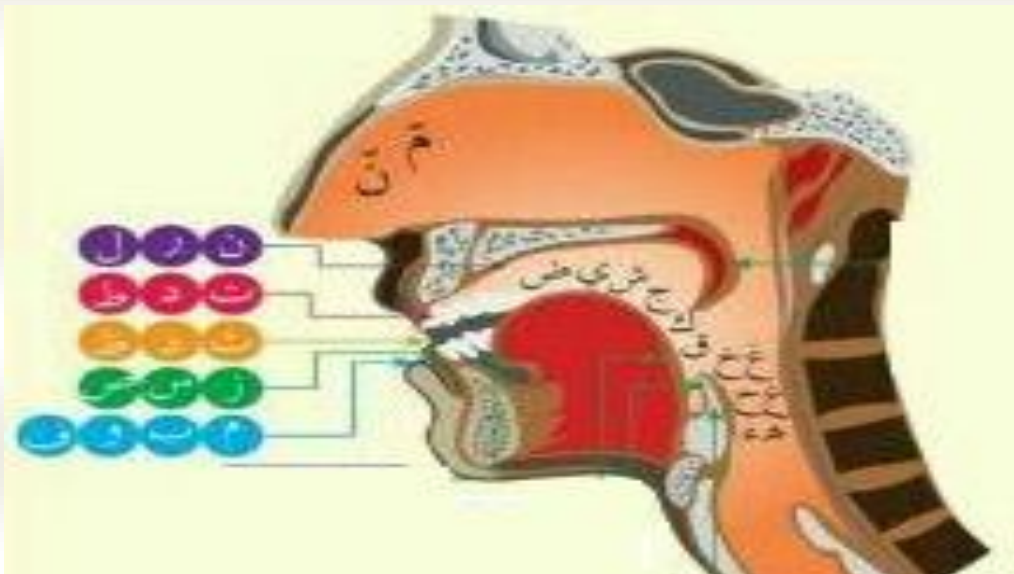
タジュウィードの学習には、発音練習に加えて、各文字の発音場所と、各文字を区別する文字の特性を理解することも含まれます。

<u>文字の発音場所</u>

<u>(مخارج الحروف) マハーリジルフルーフ</u>

マハーリジは マフラジの複数形で、文字を発音する時に音が発せられる場所を意味します。それによって 1 つの文字を他の文字と区別できるようになります。

文字の一般的な発音場所は５つあります。

1. アル・ジャウフ الجوف -口腔と喉腔
2. アル・ハルク الحلق - 喉
3. アル・リサーン اللسان - 舌
4. アッシャファターン الشفتان - 唇
5. アル・ハイシューム الخيشوم - 鼻腔

発音場所	鼻腔	唇	舌	喉	口腔
細かい 発音場所	1	2	１０	3	1
文字数	−	4	１８	6	3
文字	グンナ	(ف) (و,ب,م)	(ق), (ك) (ج,ش,ي) (ض),(ل) (ن),(ر) (ط,د,ت) (ص,ز,س) (ظ,ذ,ث)	(ء,ه) (ع,ح) (غ,خ)	マッドの 文字

さらに、17 箇所の細かい発音場所に分類され、それらが文字の明確な発音場所となります。発音場所は最も内側から最も外側に向かって構成されています、各文字は各マフラジから形成されます。

1）アル・ジャウフ － 口腔(الجوف)

喉の奥から口にかけての空間を指します。一箇所の発音場所からマッドの３文字が発音されます。

マッドの文字

ファトハの後に来るアリフサーキナ (قَال)
ダンマの後に来るワーゥサーキナ (يَقُولُ)
カスラの後に来るヤーサーキナ （قِيلَ)
نُوحِيهَا, أُوتِينَا, أُوذِينَا
これらは長母音（マッド مد）の3文字で、
それらには音が終わるはっきりした場所はなく息を止めた時に音が止まります
。

2）アル・ハルク－ 喉 (الحلق)

6文字の発音場所で、3つの発音場所に分かれる。

１） أَقْصَى الْحَلْق アクサルハルク＝ 喉の最奥部：ء.ه
２） وَسَطُ الْحَلْق ワサトゥルハルク＝喉の中部：ع.ح
３） أَدْنَى الْحَلْق アドゥナルハルク＝喉の手前：غ.خ

1/ **アクサル・ハルク (اقصى الحلق)喉の奥**、すなわち喉頭の下の部分、つまりハムザ（ ء）。通常、母音で始まる単語の先頭で発音されます。子音文字なので、単語の最初、真ん中、または最後ではっきりと発音する必要があります。haa （ ه）は喉のこの部分から発せられます。

2/ **ワサトゥル・ハルク (وسط الحلق) 喉の真ん中**、そこから文字（ ع)アイーンと \ (ح)ハーが発せられます。

3/ **アドナル・ハルク(أدنى الحلق)喉の手前** 、すなわち喉の上部（舌の付け根の近く）で、そこから文字（ غ）ガイーンと（ خ）カーが発せられます。

غ と خ の発音におけるよくある誤りは、発音が喉ではなく口から発せられることによって発生します。

3)　リサーン–舌(اللسان)

18文字の発音場所で10個の発音場所があります。

発音場所	舌の先					舌の側面		舌の中央	舌の奥	
細かい発音場所	ظ ذ ث	ص ز س	ط د ت	ر	ن	ل	ض	ج,ش,ي	ك	ق
場所数	5					2		1	2	

A) 舌の最も深い部分 (أقصى اللسان)

- **マクラジ・** ق– 喉の隣の舌の最も深い部分が後ろの軟口蓋と接する、これがカーフ（ق）のマクラジです
- **マクラジ・** ك–舌の最も深い部分が、マクラジ・カーフの少し前で口蓋の奥と接します。これがカーフ(ك)のマクラジです。

B) 舌の中央部分 (وسط اللسان) ：

舌の中央が上顎に接する部分です。

ج（ジム ）のマクラジであり、　ش（シン） と ي（ヤー） 子音「y」で音節が始まるときのマクラジです。

c) 舌の端 (حافة اللسان)

- **マクラジ・(ض)**–舌の内側の端が左または右の上顎の臼歯、あるいは左右を同時に押します。 （ほとんどの場合、左側）これは、 ض（ダッド）のマクラジです。

- **マクラジ (ل)** –舌の端が口蓋に接する部分は、 ل（ラム）のマクラジです。

D)舌先 (طرف اللسان)

- **マクラジ・ (ن)**–舌の先端が上顎に少し前方で接するか、舌の先端と2つの上顎中切歯の歯茎の間がن（ヌーン） のマクラジです。

- **マクラジ・ (ر)** - 舌の先端の上部と2つの上中切歯の歯茎が ر（ラァ） のマクラジです。

- **マクラジ ・ (ط)** タ (د) daal と (ت) taa、舌の先が上の切歯の根元に押し付けられます。

- **マクラジ** (ص) サード), (س) （seen）、 (ز) （zay）舌の先端が中切歯の内側に接します。

- **マクラジ・**ザー (ظ)、ザル (ذ) そしてツァ・ (ث)舌の先が上の切歯の先端に接します。

4) アッシャファタイン　唇（الشفتين）

４つの文字の発音場所です。

4文字の発音場所で2つの発音場所に分かれます。

1）下唇と前歯の先： 下唇の内側に上顎中切歯を当ててف 。

2）上下唇の間：

- 上下唇を深く堅く閉じ合わせ、そこから音を出して ب 。
- 上下唇を中程から閉じ、そこから音を出してم 。
- 上下唇を丸め、中央に穴を作ってو 。

ワウ　و、　バー　بとミームم　は下唇と上唇の接触で発音されます。これらの違いは、文字 waw では両方の唇が前に出されてわずかに開いているのに対し、文字 Ba では両方の唇がきつく強く閉じられています、そして文字 はミムでは両方の唇が互いに弱く押し付けられています。

ファーف は下唇の内側を上切歯の先端に接して発音します。

5) アル・ハイシューム 鼻腔　(الخيشوم)

鼻腔は文字に見られるグンナ（鼻から出る音、ハミングのような音）が出る場所です。
　鼻から出る音をグンナという。ن とمのグンナの音や、イドゥガーム、イクラーブ、イフファのグンナの音は鼻から出る。

グンナの発音場所

グンナ غُنَّة　＝鼻音、鼻から出る音、通常では長さのある明白なグンナを示すときに
　使うことが多い。

鼻腔から発音される文字はなく、鼻腔から発音されるのはグンナという特徴です。

グンナの特徴を持っている文字はن　とم の２文字

ن　は舌と鼻腔（グンナ）の 2 つの発音場所から音が出る。

م は唇と鼻腔（グンナ）の 2 つの発音場所から音が出る。

ミーム・ムシャッダダ مّ とヌーン・ムシャッダダنّ は必ずグンナする

ヌーンサーキナ نُون السَّاكِنَة＝ハラカがついていないヌーンハラカ حركة＝ファトハ、カスラ、ダッマ بَ بِ بُ

タヌウィーン تَنْوِين＝ファトハタインبًا فَتْحَتَين、カスラタイン بٍ كَسْرَتَين 、ダッマタイン بٌ ضَمَّتَين

備考 ： 文字に与えられた発音場所を知ったり感じたりするには、文字にスクーンをつけて、その前に hamzah を付けて発音すると分かります。音が留まった場所がその文字の発音場所です。

例： إِحْ ، إِصْ ، إِقْ

ا	ローマ字 I（アイ）のように、線を上から下にまっすぐ引きます。文字をよく見ると、細いところや太いところがあり、少し傾いていますが、それはアラビア書道の書体だからです。
اَ	文字の上に母音 a を示す記号をつけます。この1番目の文字だけ特殊で、これで「ア(a)」。
اِ	文字の下に母音 i を示す記号をつけます。「イ(i)」。
اُ	文字の上に母音 u を示す記号をつけます。「ウ(u)」。

ب	お皿を右から左へ書き、その下に点をつけ足します。この文字は b。
بَ	文字の上に母音 a を示す記号をつけると、b＋a＝ba「バ」。
بِ	文字の下に母音 i を示す記号をつけると、b＋i＝bi「ビ」。
بُ	文字の上に母音 u を示す記号をつけると、b＋u＝bu「ブ」。

	文字名		独立形	語末形	語中形	語頭形	音価	転写	太陽文字
1	アリフ	'alif	ا	ـا	ـا	ا	·		
2	バー	bā'	ب	ـب	ـبـ	بـ	[b]	b	
3	ター	tā'	ت	ـت	ـتـ	تـ	[t]	t	*
4	サー	ṯā'	ث	ـث	ـثـ	ثـ	[θ]	ṯ	*
5	ジーム	jīm	ج	ـج	ـجـ	جـ	[ʤ]	j	
6	ハー	ḥā'	ح	ـح	ـحـ	حـ	[ħ]	ḥ	
7	ハー	xā'	خ	ـخ	ـخـ	خـ	[x]	x	
8	ダール	dāl	د	ـد	ـد	د	[d]	d	*
9	ザール	ḏāl	ذ	ـذ	ـذ	ذ	[ð]	ḏ	*
10	ラー	rā'	ر	ـر	ـر	ر	[r]	r	*
11	ザーイ	zāy	ز	ـز	ـز	ز	[z]	z	*
12	スィーン	sīn	س	ـس	ـسـ	سـ	[s]	s	*
13	シーン	šīn	ش	ـش	ـشـ	شـ	[ʃ]	š	*
14	サード	ṣād	ص	ـص	ـصـ	صـ	[sˠ]	ṣ	*
15	ダード	ḍād	ض	ـض	ـضـ	ضـ	[dˠ]	ḍ	*
16	ター	ṭā'	ط	ـط	ـطـ	طـ	[tˠ]	ṭ	*
17	ザー	ẓā'	ظ	ـظ	ـظـ	ظـ	[ðˠ]	ẓ	*
18	アイン	'ayn	ع	ـع	ـعـ	عـ	[ʕ]	ʿ	
19	ガイン	ḡayn	غ	ـغ	ـغـ	غـ	[ɣ]	ḡ	
20	ファー	fā'	ف	ـف	ـفـ	فـ	[f]	f	
21	カーフ	qāf	ق	ـق	ـقـ	قـ	[q]	q	
22	カーフ	kāf	ك	ـك	ـكـ	كـ	[k]	k	
23	ラーム	lām	ل	ـل	ـلـ	لـ	[l]	l	*
24	ミーム	mīm	م	ـم	ـمـ	مـ	[m]	m	
25	ヌーン	nūn	ن	ـن	ـنـ	نـ	[n]	n	*
26	ハー	hā'	ه	ـه	ـهـ	هـ	[h]	h	
27	ワーウ	wāw	و	ـو	ـو	و	[w]	w	
28	ヤー	yā'	ي	ـي	ـيـ	يـ	[y]	y	
	ター・マルブータ	tā' marbūṭa	ة	ـة	.	.	[t]	t	
	ハムザ	hamza	ء	ـأ ئ ؤ ء	ـأ ـئـ ـؤ ء	أ إ	[ʔ]	ʾ	

ローマ字 I(アイ)のように、線を上から下に引きます。
発音練習「ア・ア・ア・ア・ア・イ・ウ」。
“I love a i u”

أَ (a) 、 إِ (i) 、 أُ (u)。

[b]
お皿を右から左へ書き、その下に点をつけ足します。点はボール。ball の b。
“お皿　ボール　ba bi bu”

بَ (ba) 、 بِ (bi) 、 بُ (bu)。

[t]
お皿の上に点二つ。two の t。
“お皿　one two　ta ti tu”

تَ (ta) 、 تِ (ti) 、 تُ (tu)。

[th]
お皿の上に点三つ。three の th。
“お皿　one two three　tha thi thu”

ثَ (tha) 、 ثِ (thi) 、 ثُ (thu)。

[j]
平仮名の「て」に丸みをもたせ、真ん中に点をつけ足します。点はジャガイモ。ジャガイモの「ジャ(ja)」。
“手にジャガイモ　ja ji ju”

جَ (ja) 、 جِ (ji) 、 جُ (ju)。

[ḥ]
丸みをもたせた平仮名「て」。寒さでかじかんだ手に息を吹きかけるような音を喉から出します。
“手にハー　ḥa ḥi ḥu”

حَ (ḥa) 、 حِ (ḥi) 、 حُ (ḥu)。

[kh]
丸みをもたせた平仮名「て」の上に点。点はコップ。上を向いて、うがいをします。
“うがい　ハー　kha khi khu”
خَ (kha) 、 خِ (khi) 、 خُ (khu)。

[d]
ローマ字 D の縦線を省略。だるまさんの輪郭右半分の形。だるまさんの「だ(da)」。
“だーるまさん　da di du”
دَ (da) 、 دِ (di) 、 دُ (du)。

[dh]
前の文字の上に点をプラス。熊の輪郭右半分と帽子。英語の定冠詞 the (dha)。
“the bear　dha dhi dhu”
ذَ (dha) 、 ذِ (dhi) 、 ذُ (dhu)。

[r]
片仮名の「ノ」。発音は巻き舌の r。文字は「ノ」、発音は「ラ」で、「ノラちゃん」。
“ノラちゃん　ルンルン　ra ri ru”
رَ (ra) 、 رِ (ri) 、 رُ (ru)。

[z]
前の文字の上に点をプラス。ノラちゃんが zzz といびきをかいています。
“ノラちゃん　zzz　za zi zu”
زَ (za) 、 زِ (zi) 、 زُ (zu)。

[s]
数字の「3」を横倒しにクルクル書いてからグルン。3(サン)の「サ(sa)」。
“サン　クルクル　sa si su”
سَ (sa) 、 سِ (si) 、 سُ (su)。

[sh] 前の文字の横書き「3」の上に点を3つプラス。汽車の「シャ(sha)」。 “汽車　シュッシュッ　sha shi shu” شَ (sha) 、شِ (shi) 、شُ (shu)。
[ṣ] 首にマフラーを巻いてからグルン。あまりの寒さにブルブル震えながら言う「さーむーい」の「さ」(「そ」に近い)。舌の中央をくぼませ、舌の奥を持ち上げて発音します。 “寒い　ṣa ṣi ṣu” صَ (ṣa) 、صِ (ṣi) 、صُ (ṣu)。
[ḍ] 前の文字に点をプラス。あまりの寒さに怒り爆発(💢)。「さむいど」の「ど」。舌の中央をくぼませ、舌の奥を持ち上げて発音します。 “寒いどー　ḍa ḍi ḍu” ضَ (ḍa) 、ضِ (ḍi) 、ضُ (ḍu)。
[ṭ] 滝壺を右回りで書いてから、落下する水の流れを描きます。気合を入れて「ター」「トー」。舌の中央をくぼませ、舌の奥を持ち上げて発音します。 “気合で滝行　ṭa ṭi ṭu” طَ (ṭa) 、طِ (ṭi) 、طُ (ṭu)。
[ẓ] 前の文字に点をプラス。点は水しぶき。英語の定冠詞 the を、舌の中央をくぼませ、舌の奥を持ち上げて発音します。 “水　ザザザ　ẓa ẓi ẓu” ظَ (ẓa) 、ظِ (ẓi) 、ظُ (ẓu)。

[‘] ローマ字 E の筆記体。喉で「ア・イ・ウ」を発音。コツをつかむには、手で喉を締めつけて練習します。 “E　アイーン　‘a ‘i ‘u” عَ (‘a) 、عِ (‘i) 、عُ (‘u)。
[gh] 前の文字の上に点をプラス。うがいの音 خ (kh)と同じ場所で「ガ・ギ・グ」を発音。 “あひる　ガーガー　gha ghi ghu” غَ (gha) 、غِ (ghi) 、غُ (ghu)。
[f] 右回りの丸に続けて、お皿を書き、丸の上に点を1つつけ足します。ファイトの「ファ(fa)」。 “ファイト　一発　fa fi fu” فَ (fa) 、فِ (fi) 、فُ (fu)。
[q] 右回りの丸に続けて、お椀を書き、丸の上に点を2つつけ足します。カラスの鳴き声。口の一番奥で発音します。 “カラス　カーカー　qa qi qu” قَ (qa) 、قِ (qi) 、قُ (qu)。
[k] ローマ字Ｌの鏡文字と小さいｓ(逆Ｌ＋ミニ ｓ)。靴の踵から靴底をなぞり、靴紐を結ぶ感じ。靴の「く(ku)」。 “靴　買った　ka ki ku” كَ (ka) 、كِ (ki) 、كُ (ku)。
[l] ローマ字Ｌの鏡文字に丸みをもたせます。英語のＬ。 “ラーンラララン　la li lu” لَ (la) 、لِ (li) 、لُ (lu)。

[m] 数字９の鏡文字。右回りで丸を書いてから下に伸ばし、音符の形にします。music の m。mmm とハミング。 “mmm　ma mi mu” مَ (ma) 、 مِ (mi) 、 مُ (mu)。
[n] お椀を右から左へ書き、その上に点をつけ足します。梨の「な(na)」。 “梨　おいしい　na ni nu” نَ (na) 、 نِ (ni) 、 نُ (nu)。
[h] ローマ字０を右回りに書いて、涙の形にします。涙ハラハラの「ハ(ha)」。 “涙　ハラハラ　ha hi hu” هَ (ha) 、 هِ (hi) 、 هُ (hu)。
[w] 右回りの丸（輪）に続けて、片仮名の「ノ」を書きます。輪「ワ(wa)」。 “輪　ワワ　wa wi wu” وَ (wa) 、 وِ (wi) 、 وُ (wu)。
[y] やかんの底をなぞり、その下に点を2つつけ足します。点は炎。やかんの「や(ya)」。 “やかんの底　ya yi yu” يَ (ya) 、 يِ (yi) 、 يُ (yu)。

*短母音（マッドの文字のا, و, ي の半分の長さを発音して保持する）は発音区別符号で示される：ファトハ（ َ）、ダンマ（ ُ）またはカスラ（ ِ）。スクーン（ ْ）は母音の欠如または音節の終わりを表します。サーキナはスクーンを伴う文字を指します。

文字の性質

الصفات

文字の発音に関する2番目のレッスンは、文字の特性です（sifaat は複数形で、単数ではsifahといい、説明、特徴、 属性や性質などを意味します）。ここで、ṣifaat（ṣifah）という言葉は、 各文字に見られる特別な特徴または性質を意味します。

ṣifaatを理解すると、文字を読む時にどのように発音するかを知ることができます。そして同じ発音場所から出る文字を区別することができます。

例えば　ت と ط ,س　と ص ,ظ と　ذ などを区別できます

正しい発音場所とすべてのシファート（性質）に従えば、正確で正しい発音が得られます。

性質には 2 つの種類があります。本質的／**固定的な特徴(الصفات اللازمة)**と状況的／一**時的な特徴(الصفات العارضة)**　です。これについては、別のセクションで説明します。

固定/永続的／本質的な特性(الصفات اللازمة)は文字に含まれる特性であり、ほとんどの学者はそれらを 17 の特性に分類し、そのうち 10 は互いに反対の特徴を持っています(つまり 5 組）で、7 つは一意（反対の特徴がない）です。各文字は少なくとも 5 つの的な特徴(つまり、対関係にある特徴から1 つずつ）を持っており、それに加えて対関係にない特徴を持っていることがあります。例えば文字 raa （ر）は 2 つの対関係にない特徴をもっていて全部で７つの特徴をもっています。

固定/永続的／本質的(الصفات اللازمة) の種類と、それらに含まれる文字を次に示します。

文字の特徴（صِفَاتُ الْحُرُوف）スィファートゥルフルーフ

文字の特徴(صفات الحروف)：文字を発音する際に、どのよう発音場所から文字を発音するのか
文字の特徴を知ることによって発音場所を共有する文字の違いを区別出来、発音場所の異なる文字を正確に捉える事が出来、また文字の強弱を把握することが出来ます。

特徴は2種類に分かれる：

الصِّفَاتُ الْأَصْلِيَّة 本質的な特徴：本質的でどのような状況でも変化しない特徴

الصِّفَاتُ الْعَرَضِيَّة 状況的な特徴：状況のよって生じる特徴（イドゥガーム、タフヒーム、タルキークなど）

الصفات الأصلية

الصفة	ضدها
الجهر	الهمس
الشدة - التوسط	الرخاوة
الاستعلاء	الاستفال
الإطباق	الانفتاح
الإذلاق	الإصمات

الصفات التي ليس لها ضد	
الصفير	اللين
الاستطالة	التكرير
الانحراف	التفشي
الخفاء	الغنة

الصفات العرضية

التفخيم	الترقيق
الإظهار	الإدغام
الإخفاء	القلب
المد	القصر
التحريك	السكون
السكت	القلقلة

本質的特徴の種類(أنواع الصفات)

A) 対関係にある特徴–صِفَاتٌ لَهَا ضِد

B) 対関係にない特徴–صِفَاتٌ لَيسَ لَهَا ضِد

A）対関係にある特徴：

特徴	反対の特徴
ジャフル	ハムス
シッダ、タワッストゥ	ラハーワ
イスティアラー	イスティファール
イトゥバーク	インフィターフ
イズラーク	イスマート

الصفة	ضدها
الجهر	الهمس
الشدة - التوسط	الرخاوة
الاستعلاء	الاستفال
الإطباق	الانفتاح
الإذلاق	الإصمات

1）الهَمْسُ　ハムス = فَحَثَّهُ شَخْصٌ سَكَتَ	⟺	الجَهْرُ　ジャフル = بَاقِي الْحُرُوف		
2）الشِّدَّة　シッダ= أَجِدُ قَطٍ بَكَّتْ	⟺	التَّوَسُّط　タワッストゥ=لِنْ عُمَرُ	⟺	الرَّخَاوَة　ラハーワ=بَاقِي الْحُرُوف
3）الاسْتِعلَاء イスティウラーゥ = خُصَّ ضَغْطٍ قِظْ	⟺	الاسْتِفَال　イスティファール = بَاقِي الْحُرُوف		
4）الإِطْبَاق　イトゥバーク = ص ض ط ظ	⟺	الانْفِتَاح　インフィターフ = بَاقِي الْحُرُوف		
5）الإِذْلَاق　イズラーク = فَرَّ مِنْ لُّب	⟺	الإِصْمَات　イスマート = بَاقِي الْحُرُوف		

1）الهَمْسُ　**ハムス：**隠されることを意味します。発音場所への当たりが弱いため、発音の際に息が流れ出ることを意味します。

文字＝ف ح ث ه ش خ ص س ك ت（فَحَثَّهُ شَخْصٌ سَكَتَ）　特徴の強弱＝弱

2）الجَهْرُ　**ジャフル：**現れることを意味します。発音場所への当たりが強いため、発音の際に息の流れがないことを意味します。

文字＝ハムス以外の文字　特徴の強弱＝強

3）الشِّدَّة　**シッダ**　：強いことを意味します。発音場所への当たりが強いため、発音の際に音の流れがせき止められることをいいます。

文字＝أ ج د ق ط ب ك ت（أَجِدُ قَطٍ بَكَّتْ）　特徴の強弱＝強

4）التَّوَسُّط（الْبَينِيَّة）　**タワッストゥ**　：シッダとラハーワの間の特徴。中庸を意味する。発音時に少し音の流れがせき止められ、また少し流れることをいう。

文字＝ل ن ع م ر（لِنْ عُمَرُ）　特徴の強弱＝中

6) الرَّخَاوَة ラハーワ ：柔和を意味する。発音場所への当たりが弱いため、発音の際に音が流れることをいいます。

文字＝シッダとタワッストゥを除いた文字。特徴の強弱＝弱

ムタハッリク（ファトハ、カスラ、ダンマの状態）の文字の発音速度（発音時間）は同じ：ファトハ＝カスラ＝ダンマ　　كُتِبَ : كُ = تِ = بَ　　يَعِظُكُم : يَ = عِ = ظُ = كُ

スクーンの文字は特徴によって発音速度（発音時間）が異なる：ラハーワ＞タワッストゥ＞シッダ

ラハーワの文字がスクーンの状態が最も長く、その後にタワッストゥのスクーン、シッダのスクーンと続きます。

6) الاسْتِعلَاء イスティウラーゥ：高くなることを意味します。舌の根元を口蓋の方に盛り上げることをいいます。音が口蓋にぶつかることをいいます。

文字＝ خ ص ض غ ط ق ظ (خُصَّ ضَغْطٍ قِظْ)　　特徴の強弱＝強

7) الاسْتِفَال イスティファール：下がることを意味する。舌の根元を口蓋から離して平らに下げることを言います。音は口蓋にぶつかりません 。

文字＝イスティウラーゥ以外の文字。 特徴の強弱＝弱

8) الإِطْبَاق イトゥバーク ：はりつけることを意味します。舌の一部が発音時に口蓋に押しつけられ、その間に音が閉じ込められることをいいます。

文字＝ص ض ط ظ　特徴の強弱＝強

9) الانْفِتَاح インフィターフ ：離れることを意味します。発音時に舌が口蓋から離れ、その間に音が閉じ込められないとことをいいます。

文字＝イトゥバーク以外の文字。特徴の強弱＝弱

10） الإِذْلَاق イズラーク ：明瞭で軽いことを意味する。舌先か唇から軽く速やかに音が出ることをいう。舌の先から出るر ن ل、そして唇から出るف م ب 。

文字＝فَرَّ مِنْ لُّب　特徴の強弱＝中

11） الإِصْمَات イスマート：禁止を意味する。発音時、舌に重いことをいう。

文字＝イズラークの文字以外の文字が該当。特徴の強弱＝中

純粋なアラビア語起源の単語でイズラークの文字を含まない語は無く、イスマートの文字のみで構成される4，5文字の語はすべて外来語である

*イズラークとイスマートはタジュウイード学との関連性はない（発音の仕方との関連性はない）

どの文字もこれらの10の特徴のうち5つの特徴を持っている、つまり一方の特徴を取らない場合にはその反対の特徴を取るのである。なのでどの文字も最低5つの特徴を持っている。

対関係にない特徴：

الصَّفِير サフィール = ص ز س	التِّكْرِير タクリール = ر
القَلْقَلَة カルカラ = قُطْبُ جَد	التَّفَشِّي タファッシー = ش
اللِّين リーン = حُرُوفُ اللِّين	الاسْتِطَالَة イスティターラ = ض
الانْحِرَاف インヒラーフ = ل ر	الْغُنَّة グンナ = ن م

1）الصَّفِير サフィール：舌先と前歯の間から鋭い、鳥の声に似た音を出すことを言う。

文字＝ص ز س　特徴の強弱＝強

2） القَلْقَلَة カルカラ ：スクーンで発音する際に、تَبَاعُد جِسمَين タバーウドゥ・ジスマイン（発音場所を離して音を発生させる）で発音して強いアクセントを付けること。

文字＝ق ط ب ج د (قُطْبُ جَدٍ ）　特徴の強弱＝強

これらの文字はジャハル (الْجَهر) 息の流れを止める特徴とシッダ (الشِّدَّة) 音の流れを止める特徴持っているためスクーンの状態の文字の音を明確にするためにカルカラが必要となってきます。

- الْقَلْقَلَةُ الْكُبْرَى **カルカラ・クブラー**（強い）：カルカラの文字で休止する時（文末の語尾のカルカラ）
- الْقَلْقَلَةُ الصُّغْرَى **カルカラ・スグラー**（弱い）：言葉の中（語中）、あるいはアーヤの中（文中）のカルカラ

3） اللِّين　**リーン**　：発音場所から容易に簡単に音が出ることをいいます。（例） خَوْف بَيْت

文字＝リーンの文字（ファトハの後のヤーサーキナとファトハの後のワーウサーキナ）特徴の強弱＝弱

4） الانْحِرَاف **インヒラーフ**：それることを意味する。発音する際に舌が道を塞ぐため，音が発音場所からそれることをいいます。

文字＝ر　ل　　特徴の強弱＝強

5） التَّكْرِير　**タクリール**　：繰り返すことを意味し、ر を発音するときに舌の先が振動することを言います。

舌の先の振動が起きる度にر が発音されてしまうので一回のみの発音を心がけることが大切です。

文字＝ر　　特徴の強弱＝強

6 ） التَّفَشِّي　**タファッシー**　：広がることを意味します。発音する際にش の音が発音場所から広がり、前歯の裏にぶつかることをいいます。

文字＝ش　特徴の強弱＝強

7) الاسْتِطَالَة　**イスティターラ：**伸ばすことを意味します。発音する際に舌が前の方に引き伸ばされることをいいます。

文字＝ض　特徴の強弱＝強

8 ） الْغُنَّة　**グンナ**　：鼻腔から出る鼻音

文字＝ن م　特徴の強弱＝強

9 ） الخَفَاء　**ハファー**　:発音するときに文字の音が隠されることをいいます。文字の音が隠れないように正しく発音しなければなりません。

文字＝ي ه　マッドの文字とه特徴の強弱＝弱

文字	صِفَاتٌ لَهَا ضِد					صِفَاتٌ لَيسَ لَهَا ضِد		強い特徴	弱い特徴	文字の強弱
أ	جهر	شدة	استفال	انفتاح	اصمات			2	2	中
ب	جهر	شدة	استفال	انفتاح	اذلاق	قلقلة		3	2	強
ت	همس	شدة	استفال	انفتاح	اصمات			1	3	弱
ث	همس	رخاوة	استفال	انفتاح	اصمات			0	4	最弱
ج	جهر	شدة	استفال	انفتاح	اصمات	قلقلة		3	2	強
ح	همس	رخاوة	استفال	انفتاح	اصمات			0	4	最弱
خ	همس	رخاوة	استعلاء	انفتاح	اصمات			1	3	弱
د	جهر	شدة	استفال	انفتاح	اصمات	قلقلة		3	2	強
ذ	جهر	رخاوة	استفال	انفتاح	اصمات			1	3	弱
ر	جهر	توسط	استفال	انفتاح	اذلاق	انحراف	تكرير	3	2	強
ز	جهر	رخاوة	استفال	انفتاح	اصمات	صفير		2	3	弱
س	همس	رخاوة	استفال	انفتاح	اصمات	صفير		1	4	弱
ش	همس	رخاوة	استفال	انفتاح	اصمات	تفشي		1	4	弱
ص	همس	رخاوة	استعلاء	اطباق	اصمات	صفير		3	2	強
ض	جهر	رخاوة	استعلاء	اطباق	اصمات	استطالة		4	1	強
ط	جهر	شدة	استعلاء	اطباق	اصمات	قلقلة		5	0	最強
ظ	جهر	رخاوة	استعلاء	اطباق	اصمات			3	1	強
ع	جهر	توسط	استفال	انفتاح	اصمات			1	2	弱
غ	جهر	رخاوة	استعلاء	انفتاح	اصمات			2	2	中
ف	همس	رخاوة	استفال	انفتاح	اذلاق			0	4	最弱
ق	جهر	شدة	استعلاء	انفتاح	اصمات	قلقلة		4	1	強
ك	همس	شدة	استفال	انفتاح	اصمات			1	3	弱
ل	جهر	توسط	استفال	انفتاح	اذلاق	انحراف		2	2	中
م	جهر	توسط	استفال	انفتاح	اذلاق	غنة		2	2	中
ن	جهر	توسط	استفال	انفتاح	اذلاق	غنة		2	2	中
ه	همس	رخاوة	استفال	انفتاح	اصمات	خفاء		0	5	最弱
و	جهر	رخاوة	استفال	انفتاح	اصمات	لين		1	4	弱
ي	جهر	رخاوة	استفال	انفتاح	اصمات	لين		1	4	弱
حروف المد	جهر	رخاوة	استفال	انفتاح	اصمات	خفاء		1	4	最弱

強い特徴	中の特徴	弱い特徴
ジャフル	タワッストゥ	ハムス
シッダ	イスマート	ラハーワ
イスティアラー	イズラーク	イスティファール
イトゥバーク		インフィターフ
グンナ		リーン
サフィール		ハファー
タファッシー		
インヒラーフ		
タクリール		
イスティターラ		
カルカラ		

الصفات الضعيفة	الصفات المتوسطة	الصفات القوية
الهمس	التوسط	الجهر
الرخاوة	الإصمات	الشدة
الاستفال	الذلاقة	الاستعلاء
الانفتاح		الإطباق
اللين		الغنة
الخفاء		الصفير
		التفشي
		الانحراف
		التكرير
		الاستطالة
		القلقلة

最弱	弱	中	強	最強
すべての特徴が弱い	弱い特徴が多い	特徴の強弱が半々	強い特徴が多い	すべての特徴が強

أضعف	ضعيفة	متوسطة	قوية	الأقوى
١- جميع الصفات ضعيفة	صفات الضعف أكثر من صفات القوة	صفات القوة تساوت مع صفات الضعف	صفات القوة أكثر من صفات الضعف	كل صفاتها قوية
ف	ت	ء	ض	ط
ح	خ	غ	ظ	
ث	ذ	ل	ص	
هـ	ز	م	ق	
	س	ن	ر	
	ش		ج	
٢- أوجميع الصفات ضعيفة إلا واحدة مع وجود مخرج مقدر وذلك في {حروف المد}	ك		د	
	ع		ب	
	و ، ي (الغير مديتان)			

アリファート・サブアالأَلِفَاتُ السَّبْعَةُ このアリフは止めるときは発音されるが続けて読むときは発音されないアリフで上に0が乗っています。。このようなアリフがクルアーンには7つあります。

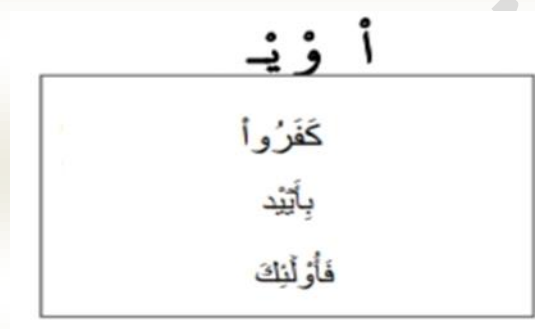
	أَنَا	多数
2	لَكِنَّا	18章38節
3	الظُّنُونَا	33章10節
4	الرَّسُولَا	33章66節
5	السَّبِيلَا	33章67節
6	سَلَاسِلَا	76章4節
7	قَوَارِيرَا	76章15節

6番目のسَلَاسِلَا は止める時もアリフを発音する必要がなくサラースィラーسَلَاسِلَا で止めてもサラースィルسَلَاسِلْ で止めても良いのでアリフの上に0ではなくo が書かれています。

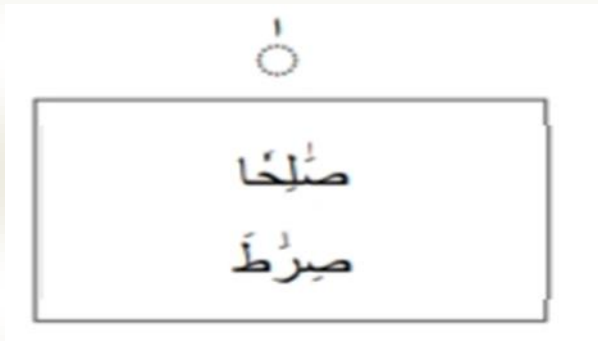
7番目のقَوَارِيرَا は15節のもので16節にもあるが、16節のقَوَارِيرَا は休止の時も続けて読むときもアリフを発音しません。休止の時はقَوَارِيرْ と読む。アリフの上に o が書かれている。

o が乗っている文字は発音されない文字です。

アリフの説明

- **再始動時や停止時には発音されません。**

備考 :アリフやワウやヤーの上には小さな円があり、それらは

発音されません。

- マッド 小さなアリフは大きなアリフと同じように発音されます

ハムザトゥルワスル（هَمْزَةُ الْوَصْل）続けて読む時は発音されないハムザで初めから読むときだけ発音されるハムザで単語の最初にしか現れない。

ハムザトゥルワスルから読み始めているので発音される。الَّذِينَ, اهْدِنَا, الْكِتَبِ

ハムザトゥルワスルから読み始めていないので発音されない。مِيثَقَ الَّذِينَ, وَاهْدِنَا, وَالْكِتَبِ

ハムザトゥルカトゥ（هَمْزَةُ الْقَطْع）　続けて読むときも、初めから読むときも発音されるハムザでハラカがついている。أُوتُوا, إِنَّ, يُؤْمِنُونَ, بِإِذْنِهِ, يَشَآءُ, قُرُوءٍ

ハムザトゥルワスルとハムザトゥルカトゥの違い

ハムザトゥルワスル همزة الوصل	ハムザトゥルカトゥ همزة القطع
単語の初めにしか書かれていない	単語の初め、途中、終わりに書かれている
サーキンになることはない	サーキンの時もある
初めから読む時しか発音されない	初めからでも、続けて読む時も発音される
文字の上にص が書かれている ٱ	文字の上にء が書かれている（أ,ؤ,ئ）

ハムザトゥルワスルの形態　1. 助詞 2. 名詞 3. 動詞の中のハムザトゥルワスル

１．助詞の中のハムザトゥルワスルهمزة الوصل في الحروف

定冠詞のアル(ال) のハムザトゥルワスル，このハムザトゥルワスルを発音するときは必ずファトハで発音します。 الْأَرْضُ, الْكِتَبُ, الشَّمْسُ

２．名詞の中のハムザトゥルワスルهمزة الوصل في الأسماء

名詞の中のハムザトゥルワスルを発音する時はカスラで発音します。
2つは規則的な物で後は通例的な物です。

1. إِفْتِعَالٌ （規則的）5文字からなる動詞完了形(第8形の)動名詞形　افْتِراءً, انتِقَامٍ, ابْتِغَاءَ
2. إِسْتِفْعَالٌ （規則的）６文字からなる動詞完了形(第10形の)動名詞形 اسْتِغْفَارُ, اسْتِكْبَارًا, اسْتِعجَالَهُم

3. （通例的） クルアーンでは7つの単語だけ اسْم, اثْنَينِ, اثْنَتَينِ, ابْن, ابْنَت, امْرُؤ, امْرَأَت

３．動詞の中のハムザトゥルワスルهمزة الوصل في الأفعال

動詞の中のハムザトゥルワスルの発音の仕方は2つあり、3番目のハラカによって変化します。

ダンマで発音	カスラで発音
3番目の文字がダンマ ارْكُضْ, ادْعُ, اجْتُثَّتْ, انْظُرْ	3番目の文字がカスラの場合 اضْبِرِ, اكْشِفْ, اضْرِبْ 3番目の文字がファトハの場合 اسْتَغْفِر, اتَّقُوا, اقْرَأْ 3番目の文字が状況的ダンマの場合（5つだけ） امْضُوا, اقْضُوا, ابْنُو, امْشُوا, ائتُوا

ハムザトゥルワスルとハムザトゥルカドゥが一単語に続いた場合の発音の仕方：

1. 動詞の中でハムザトゥルワスルの後にスクーンのハムザトゥルカトゥが続いた場合

	続けて読む場合	ハムザトゥルワスルから読み始める時	
	通常通りハムザトゥルワスルを発音せずハムザトゥルカトゥを発音します	3番目の文字のハラカを見てハムザトルワスルにハラカをつけます	次にスクーンのハムザトゥルカトゥをマッドの文字に変えて発音します
第2章283節البقرة	الَّذِي اؤْتُمِنَ	اُؤْتُمِنَ	اُوتُمِنَ
第9章49節التوبة	يَقُولُ ائْذَنْ لِّي	اِئْذَنْ لِّي	اِيذَنْ لِّي
第10章15節يونس	لِقَاءَنَا ائْتِ	اِئْتِ	اِيتِ
第46章4節الأحقاف	فِي السَّمَوتِ ائْتُونِي	اِئْتُونِي	اِيتُونِي

2. 動詞でハムザトゥルワスルの前に疑問形のハムザトゥルカトゥが来た場合

أ（疑問形のハムザトゥルカトゥ）　＋　اصْطَفَى（選ぶ）　＝　أَصْطَفَى（選ぶのか？）

動詞のハムザトゥルワスルはファトハになることがないのでファトハのハムザで始まっていると疑問形のハムザだということが分かります、疑問文と平叙文が混同されないのでハムザトゥルワスルで始まる動詞に疑問形のハムザトゥルカトゥがつく場合、ハムザトゥルワスルは発音されずそ表記からも落ちる、クルアーンには以下の7つだけが該当します。

		表記上	本来	
1	第2章80節البقرة	أَتَّخَذْتُم	أَاتَّخَذْتُم	أ + اتَّخَذْتُم
2	第34章8節سبأ	أَفْتَرَى	أَافْتَرَى	أ + افْتَرَى
3	第19章78節مريم	أَطَّلَعَ	أَاطَّلَعَ	أ + اطَّلَعَ
4	第38章75節ص	أَسْتَكْبَرْتَ	أَاسْتَكْبَرْتَ	أ + اسْتَكْبَرْتَ
5	第63章6節المنافقون	أَسْتَغْفَرتَ	أَاسْتَغْفَرتَ	أ + اسْتَغْفَرتَ
6	第37章153節الصافات	أَصْطَفَى	أَاصْطَفَى	أ + اصْطَفَى
7	第38章63節ص	أَتَّخَذّنَهُم	أَاتَّخَذّنَهُم	أ+اتَّخَذّنَهُم

３．定冠詞のアル(ال) がついた名詞の前に疑問形のハムザトゥルカトゥが来た場合

أَ（疑問形のハムザトゥルカトゥ） ＋ الله（アッラーは） ＝ ءآللهُ（アッラーが？）

疑問形のأ の後の定冠詞(ال)のついた名詞が続いた場合は、疑問文と平叙文が混同されないように次の2つの読み方をします。

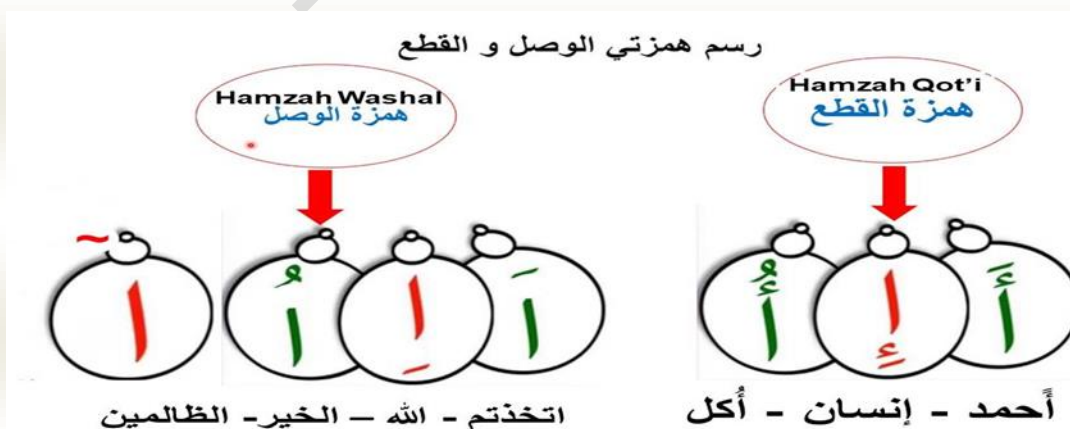
A. イブダールالإِبْدَال＝ハムザトゥルワスルをアリフのマッドに変えて発音(マッドラーズィム６ハラカ)

B. タスヒール التَّسْهِيل ＝ハムザトゥルワスルをアリフとハムザの間の音で発音します。

これは次の3つの単語で起こり、それぞれ2か所ずつ現れます。

1	第6章143, 144節 الأنعام	ءآلذَّكَرَيْنِ
2	第10章59節يونس 、第27章59節 النمل	ءآللهُ
3	第10章51, 91節 يونس	ءآلْئَٰنَ

クルアーンにはハムザトゥルカトゥをタスヒールで読まなければならない箇所が1つあります。

ءَاعْجَمِيٌّ 第41章44節 فصلت

コーランで使うアラビア文字　の長母音

タフキームとタルキーク

(التفخيم والترقيق)

意味：

アラビア語の文字は3つに分かれています。

- **常にタフキームな7文字＝خُصَّ ضَغْطٍ قِظْ（イスティウラーゥの文字）حُرُوفُ التَّفْخِيم とも言われます。**
- **時にはタフキーム、時にはタルキークな3文字＝アリフ ا とラーム ل（アッラーの御名前のラーム）とラー ر**
- **常にタルキークな文字＝その他の文字**

タフキーム التفخيم-: 厚みを持たせます、または重く発音します – 舌の付け根を持ち上げて文字を重く感じさせます。

タルキーク الترقيق: 薄くします、または軽く発音します – 舌を口蓋から下げることで文字を軽く感じさせます。

1. **常に太字 / Isti'la (الإ ستعلاء)**

خص ضغط قظ (Kho、Shad、Dhad、Ghain、tha、qaf、Dza') すべて太字であるため tafkhim 文字（太字)とも呼ばれ、どちらもharakatまたは サーキンを伴います。

خ ص ض غ ط ق ظ (خُصَّ ضَغْطٍ قِظْ)		
فَاقْصُصِ الْقَصَصَ	غَيْرِ الْمَغْضُوْبِ	
حُصِّلَ	مُخْلِصِيْنَ	خَالِدِيْنَ
قَوْمُ الظَّالِمِيْنَ	ظَهْرِهِ	حَافِظَ

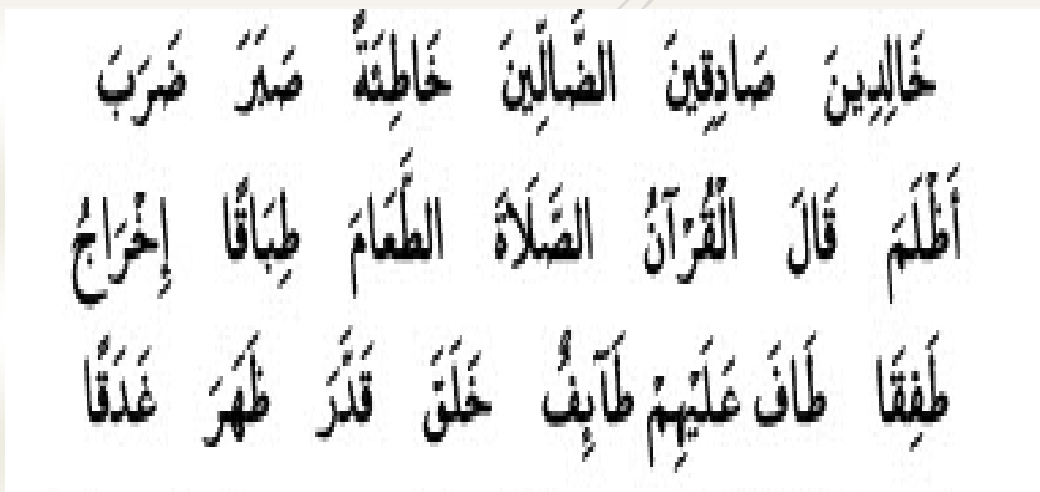
最も重い文字は、実際にカバーする文字です/(الإطباق)Ithbaq　ص ض ظ ط の文字で、舌が口蓋に対して最も高い位置にある状態です。

タフキームは、ファトハを伴う場合に指定された文字よりも優先され、次にアリフが続き、次にファタハのみを伴う場合、そしてダンマを伴う場合にスクーンが続き、カスラを伴う場合は最も優先されます。

代名詞の発音例:

خَالِدِينَ صَادِقِينَ الضَّالِّينَ خَاطِئَةٌ صَبْرٌ ضَرَبَ

أَظْلَمَ قَالَ الْقُرْآنَ الصَّلَاةَ الطَّعَامَ طِبَاقًا إِخْرَاجُ

طِفْقَا طَافَ عَلَيْهِمْ طَآئِفٌ خَلَقَ قَدَرَ ظَهَرَ غَدَقًا

مَرَاتِبُ التَّفْخِيم　常にタフキームな文字の順位：タフキームは状態によって強度が異なります。2つの学者の見解があるが、読者はどちらか1つに従います。1から強度の強い順に並べられています。

A. 強度が 3段階に分かれる	B. 強度が5段階に分かれる
1. ファトハの状態 قَالَ, قَدْ （ファトハの後のスクーンの状態 يَطْبَع, يَضْرِب）	1. アリフが後に来るファトハの状態قَال, خَالِدِين 2. アリフが後に来ないファトハの状態 قَدْ, خَلَق
2. ダンマの状態خُذْ, ضُرِبَت, يَقُول （ダンマの後のスクーンの状態 مُصْلِحُون, تُظْلِمُون）	3. ダンマの状態 خُذْ, ضُرِبَت, يَقُول 4. スクーンの状態 يَضْرِب, سِخْرِيًّا, تُظْلِمُون
3. カスラの状態قِيلَ, صِرَاط （カスラの後のスクーンの状態سِخْرِيًّا, شِقْوَتُنَا）	5. カスラの状態 قِيلَ, صِرَاط

التَّفْخِيمُ النِّسْبِيタフヒーム・ニスビー：一番強度の弱いタフキーム（カスラの状態）。

イスティアラーとインフィターフの特徴を持っている3文字（ق, غ,خ）がカスラの状態のタフヒームです。

2. 時にはタフキーム、時にはタルキークな3文字＝アリフ ا とラーム ل（アッラーの御名前のラーム）とラー ر

アリフ ا の法則

アリフの前がタフヒームの場合はアリフもタフヒーム　قَا, صَا, خَا, رَا
アリフの前がタルキークの場合はアリフもタルキーク　تَا, نَا,سَا, جَا

ラーム ل の法則

アッラーの御名前の前に、ファトハかダンマが来た時はラーム ل をタフヒームで読みます هُوَ الله

アッラーの御名前の前にカスラが来た時はラーム لて をタルキークで読みます。 بِسْمِ الله , الْحَمْدُ ِلله

いつも細かく読まれる文字/ Istifal （الإ ستيفال） は文字 その他の子音（タルキク文字とも呼ばれます） （軽い/細かい）常に舌で発音する必要がありますل の文字を除く） と ر ）;特定の条件下では、tarqeeq と tafkheem が交互に実行されることがあります。

代名詞の発音例:

التَّائِبُونَ الْعَابِدُونَ الْحَامِدُونَ السَّاجِدُونَ

الْآمِرُونَ النَّاهُونَ حَمَلَ كُتِبَ أَنْعَمْتَ

2. **マッド文字（長母音）حروف المد** ; アリフは前の文字の後に続きます。前の文字が重い場合は、アリフも次のように発音されます。 重い場合は tafkhim/التفخيم で読み、軽い場合は tarqiq/الترقيق で読みます。次のように言います。

سَاجِدِينَ ، صَادِقِينَ كَانَ ، قَالَ التَّائِبُونَ ، طَائِفَةٌ

アル・アザバーヤ章35 節、ナズィアート章 1 節から 14 節、ガシヤ章 1 節から 12 節を読んでください。

ヌーンサーキナとタンウィンのルール

احكام النون الساكنة والتنوين

ヌーンサーキナ（ نْ）は通常、名詞の真ん中か最後に現れ、母音が存在しないことを示す sukoon を伴います。نْ

ヌーンサーキナ نُون السَّاكِنَة＝ハラカがついていないヌーンハラカ حركة＝ファトハ、カスラ、ダッマ بَ بِ بُ
タヌウィーン تَنْوِين＝ファトハタイン بًا فَتْحَتَين、カスラタイン بٍ كَسْرَتَين、ダンマタイン بٌ ضَمَّتَين

タヌウィーンとは名詞の末尾にスクーンがあるものを指します。タヌウィーンは、話し言葉には現れ、書き言葉では消える名詞 matiから来ています。これは、単語の最後の文字に付随する 2 番目の発音区別符号のように書かれますが、ヌーンサキーナのように発音されます。例:

بشرُنْ と書いた場合と同じように発音します

بشرن と書いた場合と同じように発音します。

ヌーンサーキナに関する規則はタヌウィーンにも適用されます。

ヌーンサーキナとタヌウィーンの発音に影響する規則は4つあります。

ヌーンサーキナとタヌウィーンは後に来る文字によって発音の仕方が4つあります。

1. الإِظْهَار الْحَلْقِي イズハール・ハルキー＝ء, ه, ع,ح,غ,خ
ヌーンサーキナ明白に発音する、グンナ無し

2. الإِدْغَام イドガーム＝ ي ر م ل و ن يَرمَلُون
ヌーンサーキナを次の文字に入れる、グンナ有り、無し

3. الإِقْلَاب, القَلْب イクラーブ, カルブ ＝ب
ヌーンサーキナをミームに変えて発音する、グンナ有り

4. الإِخْفَاءُ الحَقِيقِي イフファー・ハキーキー＝ت ث ج د ذ ز س ش ص ض ط ظ ف ق ك
隠す、グンナ有り

1. **イズハール・ハルキーالْإِظْهَار الْحَلْقِي** ＝ヌーンサーキナの後に(خ,غ,ح,ع ,ه ,ء) の六つの文字のどれかが来た場合、ヌーンサーキナを明白に発音してグンナはしません。グンナ無しと言うのは長さを持った明白なグンナをしないだけであってヌーン元来のグンナはあります。

ن（ヌーン）の場合、グンナせずにはっきりと発音し、後続の文字と明確に区別することを意味します。

ヌーンサーキナまたはタンウィンに続くと、イズハールと発音される文字6つあります。これらの文字は喉のマクラジ文字です：

ء（ハムザ）、ع（アイーン（ح （ハー）غ（ガイーン）هـ（ハー）そしてخ（Kha）

これは喉とن（ナウン）の発音場所(舌の先端) の間の距離によるもので、組み合わせが困難になります。

これは、1つの単語（ an'amtaやتَنْهُر)または 2 つの異なる単語（ عذاب اليم)そしてمن حيث）。

以下はヌーンサーキナとタヌウィーンにおけるイズハールの例です。

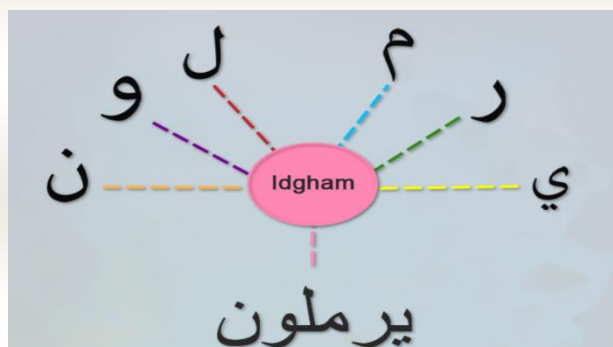
Izhaar		
ء ه ع ح غ خ		
مِنْ خَوْفٍ	وَانْحَرْ	أَنْعَمْتَ
مِنْهُ	مِنْ غَضَبٍ	مَنْ أَمِنَ
عَلِيْمٌ حَكِيْمٌ	طَيْرًا اَبَابِيْلَ	شَيْءٍ عَلِيْمٌ
قَوْمًا غَيْرًا	عَلِيْمٌ خَبِيْرٌ	نُوْحًا هَدَيْنَا
مِنْ عَذَابٍ اَلِيْمٍ	مِنْ اَرْضِكُمْ	اِنْ هٰذَانِ

2. イドガーム اَلْإِدْغَام ＝ヌーンサーキナの後に（يَرْمُلُون） の六つの文字のどれかが来た場合ヌーンサーキナを次に来る文字に差し込みヌーンサーキナを発音しません。

イドガームの定義はふたつの文字の統合です。ひとつ目の文字はサーキンでふたつ目の文字は母音（ファトハ、カスラ、ダンマ）この2つを統合してシャッダ記号で示されます。統合後、シャッダは2つ目の文字の母音を引き継ぎます。

イドガームの規則は、単語の末尾のヌーンサーキナにのみ適用されます。

次の単語ががイドガームを適用する文字で始まる場合、発音場所（マクラジ）が文字ヌーンに近いためです。

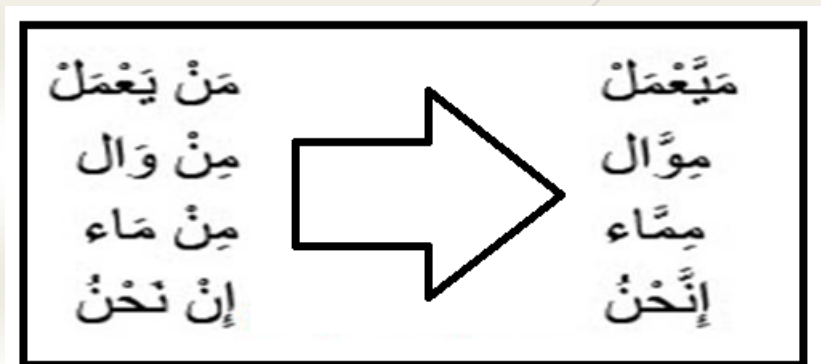
つまり、ヌーンサーキナとタヌウィーン のイドガムは（ヤルマルン）يرملون単語に含まれています。

※イズハール・ムトラクاَلْإِظْهَارُ الْمُطْلَق =次の4単語 (الدُّنْيَا, بُنْيَانٌ, صِنْوَانٌ, قِنْوَانٌ)

クルアーンには、ヌーンサーキナが単語の真ん中に表れその後に waaw または yaa が続く単語が4つあり、下記がその4単語です。

(الدُّنْيَا, بُنْيَانٌ, صِنْوَانٌ, قِنْوَانٌ)

イドガムالإدغامには 2 つの種類がありますالادغام نوعين。

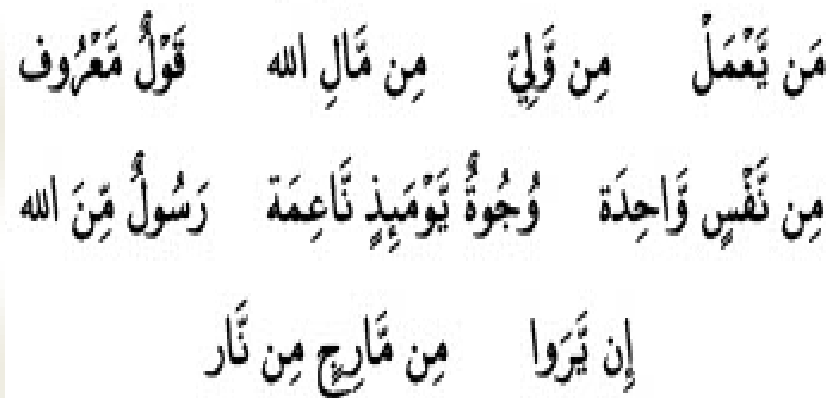
1. **イドガム・ビグンナ　الْإِدْغَامُ بِغُنَّةٍ = ي,ن,م,و が後に続く場合グンナあり**文字و（waaw）ي（yaa）م（meem）　またはن（noon）によって引き起こされます。文字وとيと組み合わせられると、نは同化されるがグンナの性質が残るため、不完全なイドガムになります。

   例:

※グンナは常に 2 カウントで行われるということを覚えておく必要があります。

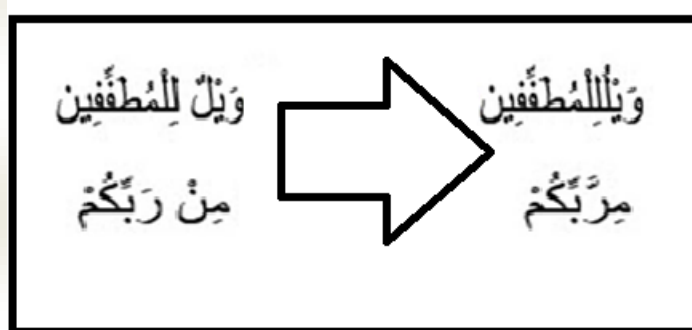
例：

مَن يَّعْمَلْ　مِن وَّلِيٍّ　مِن مَّالِ الله　قَوْلٌ مَّعْرُوف

مِن نَّفْسٍ وَّاحِدَة　وُجُوهٌ يَّوْمَئِذٍ نَّاعِمَة　رَسُولٌ مِّنَ الله

إِن يَّرَوْا　مِن مَّارِجٍ مِّن نَّار

2. **イドガム・ビラーグンナ الإِدْغَامُ بِلَا غُنَّة = ل,ر が次に来る場合はグンナ無し。**

文字ر（raa）とل（laam）によって引き起こされます。これらは完全なイドガム と呼ばれます。これは、文字ن（noon）によって グンナ　の性質が失われるためです。

例:

これらの単語は、イドガム の規則には従わず、どこに現れても グンナなしつまりイズハールではっきりと発音されます。

مと نの場合、イドガム の融合は完全でなければなりませんが、 グンナはこれら 2 つの文字の性質であるため残ります。

どちらのタイプの イドガム においても、舌はن（noon） のマクラジに近づいてはならず（それを引き起こす文字もنnoonである場合を除く）、次の文字のみが発音されます。

この規則の例外は、2つのスーラの最初の文字にあり、末尾にヌーンサーキナを付けて発音されます。つまり、スーラ（ ن）Noonと يس（ヤーシーン）。و（waaw）に続く文字が何であれ、イズハールで発音されます。

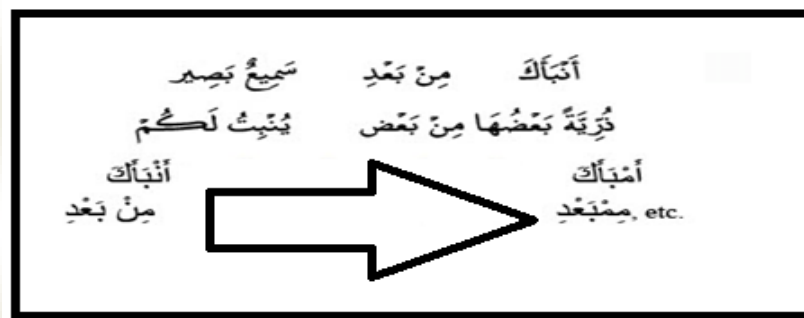
ن وَالْقَلَمِ وَمَا يَسْطُرُونَ- يسٓ ١ وَٱلْقُرْءَانِ ٱلْحَكِيمِ

3. カルブالقَلْبまたはイクラブ الإقلابヌーンサーキナの後にب が来た場合ن をم に変えてグンナしながら発音します。

イクラブは変化を意味し、1つか2つの単語で ヌーンサーキナまたはタンウインの後に文字 baa（ ب）が続く場合ヌーンサーキナまたはタンウインを（م）に変化させることを意味します。一部のムシャフは小さなミム記号（ م）を文字 ن の上に置き、発音の目印とします。

ミムという文字はイフファの規則/法律に従い、常に発音され、グンナに注意が払われます。

（「ミム・サーキナ - イクファー・シャファウィ」のルールを参照）

例：

4. イクファー・ハキーキー　الإِخْفَاءُ الْحَقِيقِي

イクファーは 隠す、覆うという意味で、タジュウィードでは文字を別の文字の後ろに隠すことを意味します。ヌーンサーキナまたはタンウィーンは、イズハール、イドガム、イクラブの文字に含まれない15文字（下記参照）が後に続いた場合イクファで発音されてます。

ت ث ج د ذ ز س ش ص ض ط ظ ف ق ك

イズハールや イクラブと同様に、1 つまたは 2 つの単語で発生します。

「イクファー」とは、発音がイズハールとイドガムの間にあることを意味します。 そして、ن（ヌーン）を隠しながら、グンナを維持することを意味します。 イドガムの場合のようにن （ヌーン）は統合されておらず 単に隠されているだけなので、イクファーの文字にはシャッダ はありません。。

※グンナの際に舌の先が口上に触れないようにすることが必要です。

なぜならば舌先が口上に触れていると本来隠さなければならないن（ヌーン）が聞こえてしまい、それは避けるべきだからです。

例：

<table dir="rtl">
<tr><td colspan="2">عَنْ صَلَاتِهِمْ</td><td colspan="2">مِنْ سِجِّيلٍ فَجَعَلَهُمْ</td></tr>
<tr><td>إِنْسَانُ</td><td>أَنْتُمْ</td><td>لَيْلَةٍ ثُمَّ</td><td>نَفْسٍ شَيْئًا</td></tr>
<tr><td colspan="2">نَاصِيَةٍ كَاذِبَةٍ</td><td colspan="2">نَارًا ذَاتَ لَهَبٍ</td></tr>
<tr><td colspan="2">مِنْ جُوعٍ</td><td colspan="2">يَوْمَئِذٍ تُحَدِّثُ</td></tr>
<tr><td colspan="2">كُتُبٌ قَيِّمَةٌ</td><td colspan="2">مَنْ ثَقُلَتْ</td></tr>
</table>

イクファの関連事項：ヌーンサーキナとタンウインの後の文字がタフキム（重い発音）の場合、グンナもタフキムで行われます。

逆も然りでヌーンサーキナとタンウインの後の文字がタルキク（軽い発音）の場合グンナもタルキクで行われます。

※タフキムとタルキクについてはP.38を参照

ミームサーキナのルールاحكام الميم الساكنة

ミーム（ م ）は唇がマクラジの文字のひとつです。そのためミームサーキナの法則を説明する時には唇を意味する（Shafawi）を使用してヌーンサーキナと区別化しています。

ミームサーキナは後に来る文字によって発音の仕方が3つあります。

1. **イドガーム・シャファウィーالْإِدْغَام الشَّفَوِي**

ミームサーキナの後にミーム م が来た場合ミームサーキナを後に来るミームと統合してグンナをしながら発音します。これはシャッダで表示されます。

グンナまたはハミングで発音し、唇を閉じたまま2つ数えて保持します。

例：

يَاْتِيَنَّكُمْ مِّنّى	لَكُمْ مَّا
اِنَّهُمْ مَّعَكُمْ	اِلَيْكُمْ مُّرْسَلُوْنَ

*※このうようなイドガムは小さい**イドガム** الإدغام الصغير small イドガムと呼ばれています。*

2. <u>**イクファー・シャファウィーالْإِخْفَاء الشَّفَوِي**</u>

ミームサーキナの後にバーب が来た場合、ミームサーキナは隠れグンナします。

例：

رَبَّهُمْ بِهِمْ	وَمَا هُمْ بِمُؤْمِنِينَ
فَاحْكُمْ بَيْنَهُمْ	يَعْتَصِمْ بِاللهِ

3. **イズハール・シャファウィー الْإِظْهَار الشَّفَوِي**

ミームサーキナの後にバーب とミームم 以外の文字が来た場合はミームサーキナをイズハールで<u>グンナ無し</u>で明白に発音します。
特にミームサーキナの後にfaa（ف）またはwaw（و）が来た場合はイズハールを明白に発音する必要があります。なぜならばこの2つの文字のマクラジがミーム（م）のマクラジと非常に近くイクファを起こすbaa（ب）と明確に区別するためです。

例：

فَلَهُمْ أَجرٌ	أَلَمْ يَجعَلْ كَيدَهُمْ فِى	لَكُمْ دِينُكُمْ

スーラ・アリ・イムラン　152節で「ミームサーキナ」の法則の練習をしてください。

グンナالغنة

グンナ とはヌーン（ ن） とミーム（ م） によって生じる鼻歌のような音を指します。マクラジのセクションで言及されています。グンナは、音の流れが口の中でブロックされたとき（文字 ن の場合は舌、 مの場合は唇によってブロックされた時）の鼻音から来ています。ヌーンとミームがシャッダ إنَّ ّّ ثَّم إنَّで表示されている時は2カウントで発音します。

مَرَاتِبُ الْغُنَّةグンナの順位

1. **アクマル・グンナ** أَكْمَلُ غُنَّة最も完全＝ヌーンとミームがムシャッダダ、あるいはイドガームの場合。

2. **グンナ・カーミラ** غُنَّة كَامِلَة完全なグンナ＝ヌーンとミームがイクファー（またはイクラーブ）の場合。

3. **グンナ・ナーキサ** غُنَّة نَاقِصَة不完全なグンナ＝ヌーンとミームがイズハールの場合。

4. **アンカス**・グンナ أَنْقَصُ غُنَّة最も不完全なグンナ ＝ヌーンとミームにハラカがついている場合。

【練習】

Ghunnah				
فَلَمَّا	صُمٌّ	إِنَّكَ		إِلَٰهِ النَّاسِ
جَنَّةٌ	جَنَّاتٍ	إِنَّ	فَإِنَّمَا	اَلنَّارُ
عَمَّ	ثُمَّ	مِمَّا	فَلَمَّا	حَمًّا
حَمَّالَةَ	وَأَمَّا	بِالْخُنَّسِ		لَتُسْئَلُنَّ
فَإِنَّهَا	إِنِّي	إِنَّا لَمَّا		وَالنَّهَارِ
وَلَنَبْلُوَنَّكُمْ		مُحَمَّدٌ		مِنَ النَّاسِ

ヌーンとミームの法則のセクションで説明されている他の状況でも発生します。

注：その他の二重文字は、文字の上にシャッダが付いており、発音が制限されていますが、グンナのカウントが 2 つを超えることはありません。

その他のイドガーム

文字の関係性は全部で العلاقات بين الأحرف العربية

- **الإِدْغَام イドガーム＝**差し込むことを意味します。タジュウイード学では無母音の文字（ハルフ・サーキナ）を有母音の文字（ハルフ・ムタハッリカ）に差し込み発音することをいいます。

イドガーム・ムタマースィライン、イドガーム・ムタジャーニサイン、イドガーム・ムタカーリバイン

- **الْإِظْهَارイズハール＝**現すこと、明白にすることを意味し、文字を発音場所で発音することをいいます。

ヌーンサーキナの法則に従って定義されます。 ただし、これはこれらの文字に限ったことではありません。 クルアーンに登場するイドゥハームについて、ここでは例を挙げて簡単に説明します。

سَاكِنَة サーキナ＝無母音、ハラカがついていない。

مُتَحَرِّكَة ムタハッリカ＝有母音、ハラカ（ファトハ、カスラ、ダンマ）がついている。

- **الإِدْغَام الْكَامِل イドガーム・カーミル** =完全なイドガーム、1文字目の音も特徴も残らず、2文字目を
  完全なシャッダで発音することを言います。例 مِنْ رَّبِّ ←← مِرَّبِّ （ヌーンの音も特徴も残っていません）

❖ الإِدْغَام النَّاقِص イドガーム・ナーキス =不完全なイドガーム。発音の際に1文字目の特徴が残り、
2文字目を不完全なシャッダで発音することを言います。
例 مِنْ وَلِيٍّ（ヌーンの特徴のグンナが残っています）

文字の関係性は全部で四つあります。

1. ムタマースィライン مُتَمَاثِلَين＝同一の２文字の関係性のことを言います。例ك+ك يُدْرِكْكُم

例 ：

قُلْ لَكُمْ　مِنْ نِعْمَةٍ　قَدْ دَخَلُوا　اضْرِبْ بِعَصَاكَ
فَلَا يُسْرِفْ فِي الْقَتْلِ　يُدْرِكْكُمُ الْمَوْتُ　اذْهَبْ بِكِتَابِي

注：2つのヌーンまたは2つのはミームが1つに結合される場合は、グンナは前述のように行う必要があります。

2. ムタジャーニサイン مُتَجَانِسَين ＝発音場所が同一で特徴が異なる２文字。
例 د+ت قَدْ تَبَيَّنَ
これらは同じ　文字が出てくる場所（makhraj）を持つ文字ですが、異なるṣifaat（性質）を持っています。クルアーンでは、次の例がこのカテゴリに分類されます。

1. **ザール**（ ذ） とdzhaa（ ظ）が結合して以下のように：

إِذْ ظَلَمْتُمْ　إِذْ ظَلَمُوا

2. **ター** （ت ）がdaal（د ）またはト（ ط）と結合して以下のように：

أُجِيبَتْ دَعْوَتُكُمَا　فَآمَنَتْ طَائِفَةٌ

3. **daal** （ د）と taa （ ت） が結合して以下のように：

4. **ト** （ ط）と taa （ ت） が結合して以下のように：

بَسَطْتَ　　أَحَطْتُ　　فَرَّطْتُمْ

5. □□ （ب） と meem （ م） 結合して以下のように：

ارْكَب مَّعَنَا

（シャッダを持つミームにはグンナが必要です）

6. **Thaa** （ ث） とzaal （ ذ） が結合して以下のように：

يَلْهَث ذَّٰلِكَ

3. ムタカーリバイン مُتَقَارِبَين＝発音場所と特徴が近い、あるいはそのどちらかが近い２文字ر+ل قُلْ رَّبِّ

これは、文字が出てくる場所（ makhraj） と ṣifaat で互いに近い文字を指します。

1 ラーム（ل） とラー（ر） が結合して以下のように：

قُل رَّبِّ　　بَل رَّفَعَهُ إِلَيْهِ

2. カアーフ（ ق） とkaaf （ ك） が結合して以下のように

研究者たちは「近接性」という見出しでこれについて言及しています。

4. ムタバーイダインمُتَبَاعِدَين＝発音場所も特徴も遠い2文字の関係性のことを言います。例 يَخْرُج ر+خ

それぞれの関係性には3つの状態があります

1. صَغِير サギール＝１文字目がサーキナで2文字目がムタハッリカの状態（ムタマースィライン・サギール, ムタジャーニサイン・サギール、ムタカーリバイン・サギール、ムタバーイダイン・サギール）

2. كَبِير カビール＝２文字ともムタハッリカの状態（ムタマースィライン・カビール (مَنَاسِكَكُم)，ムタジャーニサイン・カビール (النُّفُوسُ زُوِّجَت)，ムタカーリバイン・カビール (عَدَدَ سِنِين)，ムタバーイダイン・カビールدِهَاقًا ）

3. مُطْلَق ムトラク＝1文字目がムタハッリカで二文字目がサーキナの状態（ムタマースィライン・ムトラク

تَتْلُون、ムタジャーニサイン・ムトラيَشْكُر、 ムタカーリバイン・ムトラクأَحْمِل、ムタバーイダイン・ムトラクهَلْ）

- カビールとムトラクの読み方は基本的にイズハールです、そしてイドガームはムタバーイダインでは起きません。ここではイドガーム・サギールの3つイドガームを説明します

- **1. イドガーム・ムタマースィライン・サギール、**
- **2. イドガーム・ムタジャーニサイン・サギール、**
- **3. イドガーム・ムタカーリバイン・サギール**

1. イドガーム・ムタマースィライン・サギール ＝ 同一の2文字で1文字目がサーキナで2文字目がムタハッリカ の状態で起きるイドガーでムタマースィライン・サギールの状態はどの文字でもイドガームで読みます。

例	1文字目	2文字目	例
1.	م	م	لَكُمْ مَّا, قُلُوبِهِمْ مَّرَضٌ, لَهُمْ مَّشَو
2.	ن	ن	عَنْ نَّفْسٍ, لَنْ نَّصْبِرَ, مِنْ نَّارٍ
3.	ب	ب	اضْرِبْ بِّعَصَاكَ, فَاضْرِبْ بِّهِ
4.	ل	ل	اللَّطِيفُ, ويَجْعَلْ لَّكُم, بَلْ لَّبِثْتُ

2. イドガーム・ムタジャーニサイン・サギール＝発音場所が同一の2文字で、1文字目がサーキナで2文字目がムタハッリカ の状態で起きるイドガームです。これらの文字が続いた時のみイドガームで読みます。

	1文字目	2文字目	例	種類
1.	د	ت	قَدْ تَّبَيَّنَ, أَرَدْتُّم, وَعَدْتَّنَا, وَجَدْتُّم, طَرَدْتُّهُم	إِدْغَام كَامِل
2.	ت	د	أَثْقَلَتْ دَّعَوا(7:189), أُجِيبَتْ دَّعْوَتُكُمَ 10:89	إِدْغَام كَامِل
3.	ت	ط	وَدَّتْ طَّآئِفَةٌ , وَقَالَتْ طَّآئِفَةٌ, هَمَّتْ طَّآئِفَتَانِ	إِدْغَام كَامِل
4.	ط	ت	بَسَطْتَ(5:28), فَرَّطْتُم(12:80), أَحَطْتُ(27:22), فَرَّطْتُ 39:56	إِدْغَام نَاقِص
5.	ذ	ظ	إِذْ ظَّلَمُوا (4:64), إِذْ ظَّلَمْتُم 43:39	إِدْغَام كَامِل
6.	ث	ذ	يَلْهَثْ ذَّلِك 7:176	إِدْغَام كَامِل
7	ب	م	ارْكَبْ مَّعَنَا11 : 42	إِدْغَام كَامِل

3. イドガーム・ムタカーリバイン・サギール＝発音場所と特徴が近い、あるいはそのどちらかが近い2文字で1文字目がサーキナで2文字目がムタハッリカの状態で起きるイドガームです。

これらの文字が続いた時のみイドガームで読みます。

1. يرملو + ن　ヌーンサーキナの後にイドガームの文字（ن を除く5文字）が来た場合。

2. حروف اللام الشمسية + ال　ラームサーキナの（ال）の後にラーム・シャムシッヤの文字（ل を除く13文字）

3. ر + قل,بل　クルقل とバルبل のラームサーキの後にラーر が来た場合

4. ك + ق　カーフق の後にキャーフك が来た場合。（77：20）のنَخْلُقْكُّم ナフルックム

5. طسم　これはطا سِيمِّيم ←← طَا سِينْ مِيم このようにイドガームで読みます。26章と28章の1節。

	1文字目	2文字目	例	種類	例外
1.	ن	يرملو	مِنْ مَّالٍ, مَنْ يَعْمَل	إِدْغَام كَامِل	ヤー ي とワーウ و は إِدْغَام نَاقِص
2.	ال	13文字	الْسَّمَاء, الْنَّاس	إِدْغَام كَامِل	
3.	قل, بل	ر	بَلْ رَّفَعَه, قُلْ رَّبِّ	إِدْغَام كَامِل	83：14のبَلْ رَانَ はイズハールで読む
4.	ق	ك	نَخْلُقْكُّم	إِدْغَام كَامِل	
5.	سين	م	طسم	إِدْغَام كَامِل	

ラーム・ターリーフ (لَامُ التَّعْرِيف) ＝定冠詞のラームサーキナ。名詞の前に来るアル (الْ) のラームサーキナ。読み方は次に来る文字によってイズハールとイドガームに分かれます。

(ال) の読み方は2通りあります。ال を読むときは、文字「ا」の音をはっきりと発音することも、文字「ا」の音を次の文字の音に挿入して、文字「ا」の音ではなく、次の文字の音と発音することもできます。朗読の科学では、文字の音を次の文字の音に挿入することを イドガム と呼びます。 (ال) イズハール・カマリーالإظْهَارُ الْقَمَرِي と イドガーム・シャムシー الإدْغَامُ الشَّمْسِي の2 種類 があります。

1. イズハール・カマリーإِظْهَارُ الْقَمَرِي ＝ ラームサーキナの後に（ إِبْغِ حَجَّكَ وَخَفْ عَقِيمَهُ ）の14文字が来た場合はイズハール。このラームサーキをラーム・カマリッヤاللَامُ الْقَمَرِيَّة という。例 الْبَقَرَة, الْعَلَق, الْفِيل

イズハール・カマリーالإظْهَارُ الْقَمَرِي の場合、文字「ا」の音は常に明確に発音されます。つまり、次の文字のいずれかに一致する場合です。

アルファベットも 14 文字です。

ا ب ج ح خ ع غ ف ق ك م ه و ي

الْقَمَر الْمَلَائِكَة الْإِنْسَان الْجَبَل الْعَالَمِين

الْكِتَاب الْبَيْت

を示す例:

مِن شَرِّ ٱلۡوَسۡوَاسِ ٱلۡخَنَّاسِ

2. イドガーム・シャムシー إِدْغَامُ الشَّمْسِي＝ラームサーキナの後に他の14文字が来た場合は**イドガーム。**

このラームサーキを**ラーム・シャムシッヤ**اللَامُ الشَّمْسِيَّة といいます。例 ,الزَّلْزَلة ,الرَّحِيم
التِّين

イドガーム・シャムシー الإِدْغَامُ الشَّمْسِي の場合、文字「ا」の音が、次の文字のいずれかに一致する場合に、次の文字の音に挿入されます。
　イドガームを引き起こすシャムシーヤ文字の数は 14 です。

ت ث د ذ ر ز س ش ص ض ط ظ ل ن

قُلۡ أَعُوذُ بِرَبِّ ٱلنَّاسِ

إِۦلَٰفِهِمۡ رِحۡلَةَ ٱلشِّتَآءِ وَٱلصَّيۡفِ

以下の例では、2 ～ 3 ハラカットのハミング音を出して イドガーム・シャムシー الإِدْغَامُ الشَّمْسِي を実行します。

「を示す例:

الشَّمس اللَّيل السَّاعَة النَّار الذَّارِيَات

الثَّمَرَات التَّائِبون

ラーム ل の法則　(الله) حكم لفظ الجلالة

ラーム ل の法則

時にはタフキーム（重く）、時にはタルキーク（軽く）で発音されます。

- **タフキーム -التفخيم (اللّٰه)**= 重みを持たせて発音することを意味
  ラームلの前に、ファトハかダンマ、またはワーウوサーキナがくる場合とアッラーの御名前で朗読を始める時はラーム ل をタフキームで読みます。

اَللهُ نُورُ السَّمٰوَاتِ وَالأَرْض	قَالَ إِنِّي عَبْدُ اللهِ
وَإِذْ قَالُوا اللّٰهُمَّ　سُبْحَانَكَ اللّٰهُمَّ	قَالَ اللهُ

- **タルキーク الترقيق (اللّٰه)**= 軽く発音することを意味
  アッラーの御名前の前にカスラが来る場合ل をタルキークで読みます。

例:

<table>
<tr><td colspan="2">فِي اللهِ</td><td colspan="2">بِسْمِ اللهِ</td></tr>
<tr><td colspan="2">أَلْحَمْدُ لِلّٰهِ</td><td colspan="2">مِنْ عِنْدِ اللهِ</td></tr>
<tr><td>قُلِ اللهُ</td><td colspan="2">أَعُوذُ بِاللهِ</td><td>بِآيَاتِ اللهِ</td></tr>
</table>

ラー ر の法則　احكام الرءات

ラー ر の法則

時にはタフキーム（重く）時にはタルキーク（軽く）で発音します。

A) ラーをタルキークで読む場合（軽く読む）

1. ラーر がカスラの時。**رِجَال**
2. ラーر がスクーンで、その前の文字がカスラの時。**فِرْعَوْن**
3. ラーر がスクーンで、その前の文字もスクーンでその前の文字がカスラの時。**حِجْر**
4. ラーر がスクーンで、その前の文字がのヤーサーキナの時。**قَدِير, خَير**
5. ラーر の後に屈折のアリフ(**أَلِف مُمَالَة**) が来る時はラーر はタルキークで発音されます。ハフスではクルアーンの中で一か所のみでイマーラクブラーで読みます。クルアーン11章41節

マジレーハーと読み(ラー رَا とリー رِي の間でレーと発音すします)
イマーラ・クブラー**الإِمَالَةُ الكُبْرَى** ＝アリフとヤーの間で発音すること、ファトハとカスラの間で発音することを意味します。

﴿مَجۡرٜىٰهَا﴾ ﴿مَجۡرٜىٰهَا﴾

اَنۡذِرۡهُمۡ	مِنۡ شَرٍّ	مِنۡ خَيۡرٍ	وَطُوۡرٍ
نَاصِرٍ	فِيۡ نَارٍ	وَاقۡتَرِبۡ	بِالۡبِرِّ
شِرۡبٍ	نُذُرِ	مُدَّكِرٍ	فَانۡتَصِرۡ

B) ラーをタフムで読む場合（重く読む）

1. ラーر がファトハの時。رَمَضَان
2. ラーر がスクーンで、その前の文字がファトハの時。مَرْيَم
3. ラーر がスクーンで、その前の文字もスクーンでその前の文字がファトハの時。وَالْعَصْر
4. ラーر がダンマの時。رُزِقُو
5. ラーر がスクーンで、その前の文字がかダンマの時。قُرْءَان
6. ラーر がスクーンで、その前の文字もスクーンで、その前の文字がダンマの時。خُسْر
7. ラー ر がスクーンで、その前の文字がカスラだが、ラーの後にカスラではないイスティウラーゥの文字が
一語の中で続いた時。قِرْطَاس, مِرْصَادا, لَبِالْمِرْصَاد, ارْصَادَا, فِرْقَة
8. ラーر がスクーンで、その前の文字がハムザトゥルワスルの時。 ارْتَابُو, ارْجِعِي

تَرْمِيهِم	وَأَرْسَلَ	طَيْرًا	أَلَمْ تَرَ
يُرْزَقُونَ	وَأْمُرْ	دُكَّتِ الْأَرْضُ	
ضَرَبَ	بِرٌّ	رَبِّى	

C) タフキームでもタルキークでも良い場合

1. مِصْرَ, قِطْرِ　止めて読む際はラーر　をタフキームで読んでも、タルキークで読んでも構いません。
2. فِرْقِ　休止せずに続けて読む際はラーر はタフヒームでもタルキークでも構いません。（止めるときはタフヒームで発音します）

アル・カルカラ القلقلة

القَلْقَلَة カルカラ ：スクーンで発音する際に、 تَبَاعُد جِسمَين タバーウドゥ・ジスマイン（発音場所を離して音を発生させる）で発音して強いアクセントを付けることを意味します。

文字＝ق ط ب ج د (قُطْبُ جَد) 特徴の強弱＝**強**

これらの文字はジャハル（الْجَهر）息の流れを止める特徴とシッダ（الشِدَّة）音の流れを止める特徴持っているためスクーンの状態の文字の音を明確にするためにカルカラが必要となってきます。

- الْقَلْقَلَةُ الصُّغْرَى カルカラ・スグラー（弱い）：言葉の中（語中）、あるいはアーヤの中（文中）のカルカラ
- الْقَلْقَلَةُ الْكُبْرَى カルカラ・クブラー（強い）：カルカラの文字で休止する時（文末の語尾のカルカラ）

ق ط ب ج د (قُطْبُ جَدٍّ)

- **カルカラ は、次のように単語の途中に現れると、少し不明瞭に聞こえます。**

حَبْلٌ	مُطْمَئِنَّةٌ	أُقْسِمُ
أَطْعَمَهُمْ	قَدْرٌ	الرُّجْعِي
قِبْلَتَهُمْ	صَبْرٌ	جِبْرِيل

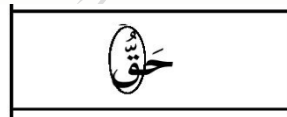
これはカルカラと呼ばれるカルカラ・スグラー（弱い）（小さいカルカラ ）
。

- **カルカラは次のように単語の末尾に現れると最も明確になります。**

لَهَب	خَلَق	فَلَق
ذَاتِ الْبُرُوج	لَكَنُود	مُحِيط

これはカルカラ・クブラー（大カルカラ）と呼ばれます。

- **次のように単語の末尾にムシャッダダ（ ّ ）を付けて文字を二重にすると、より明確になります。**

حَقّ

カルカラの練習には、次のスーラを読んでください：アル・ブルジュ、アタリク、 アル・アーディヤット、アル・マサド、アル・ファラク。

アル・マッド（長くすること）

マッドのルール　احكام المد

マッド とは伸ばすこと、長くすること、延長することを意味します。

マッド文字は下記の3文字です。

- マッドの文字 حروف المد ＝

ファトハの後に来るアリフサーキナ（ قَالَ ）
ダンマの後に来るワーゥサーキナ（ يَقُولُ ）
カスラの後に来るヤーサーキナ （ قِيلَ ）
نُوحِيهَا, أُوتِينَا, أُوذِينَا

يِ　　　اَ　　　وُ

- リーンの文字 حرفا اللين＝

1. ファトハの後のヤーサーキナ (بَيْتٌ)
2. ファトハの後のワーウサーキナ (خَوْفٌ)

マッドの長さ＝2ハラカの場合　　بَا □ بَ + بَ + بَ
マッドの長さ＝4ハラカの場合　بَا = بَ + بَ + بَ + بَ + بَ

クルアーンにマッドは全部で9個あります。

1. マッド・タビーイー　الْمَدُّ الطَّبِيعَي
2. マッド・バダル مَدُّ الْبَدَل
3. マッド・イワドゥ مَدُّ الْعِوَض
4. マッド・スィラ　مَدُّ الصِّلَة

（マッド・スィラ・スグラーمَدُّ الصِّلَةُ الصُّغْرى 、マッド・スィラ・クブラー مَدُّ الصِّلَةُ الْكُبْرَى)

5. マッド・ワージブ・ムッタスィル الْمَدُّ الْوَاجِبُ الْمُتَّصِل ＝ハムザが原因で起きるマッド

6. マッド・ジャーイズ・ムンファスィル الْمَدُّ الْجَائِزُ الْمُنْفَصِل ＝ハムザが原因で起きるマッド

7. マッド・アーリドゥ・リッスクーン الْمَدُّ الْعَارِضُ لِلسُّكُون ＝スクーンが原因で起きるマッド

8. マッド・リーンمَدُّ اللِّين ＝スクーンが原因で起きるマッド

9. マッド・ラーズィム الْمَدُّ اللَّازِم ＝スクーンが原因で起きるマッド

2ハラカの自然なマッド الْمَدُّ الْأَصْلِي	2ハラカ以上のマッド الْمَدُّ الْفَرْعِي	
الْمَدُّ الطَّبِيعِي	ハムザが原因 بِسَبَبِ الْهَمْزَة	スクーンが原因 بِسَبَبِ السُّكُون
مَدُّ الْبَدَل	الْمَدُّ الْوَاجِبُ الْمُتَّصِل	الْمَدُّ الْعَارِضُ لِلسُّكُون
مَدُّ الْعِوَض	الْمَدُّ الْجَائِزُ الْمُنْفَصِل	مَدُّ اللِّين
مَدُّ الصِّلَةَ الصُّغْرى	مَدُّ الصِّلَة الْكُبْرَى	الْمَدُّ اللَّازِم

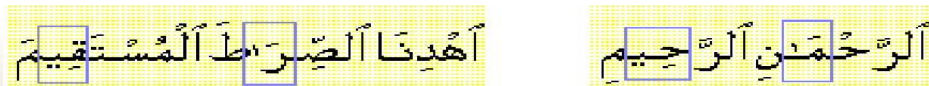
1. マッド・タビーイー الْمَدُّ الطَّبِيعَي ＝自然なマッド、伸ばすための外因のないマッドのこと 、マッドの文字の前にハムザが無く、後にもハムザやスクーンがついていないマッドをいいます。長さ＝２ハラカ

例：

ٱلَّذِى يُوَسْوِسُ فِى صُدُورِ ٱلنَّاسِ

قَالَ, يَقُولُ, قِيلَ

マッド・タビーイを含む言葉の例:

マッド・タビーイとその兆候の他の例:

2. マッド・バダル مَدُّ الْبَدَل ＝マッドの文字の前にハムザがあるマッドのことです。　長さ＝２ハラカ
例　ءامَنَ, إِيمَان, أُوذُو

3. マッド・イワドゥ مَدُّ الْعِوَض ＝ファトハタインの文字で止まる時に起こるマッドです。長さ＝２ハラカ
例　حَكِيمًا, رَحِيمًا, ماءً
例外＝ター・マルブータのファトハタインで止まる場合はハーサーキンで止まります。 شَجَرَةً ← شَجَرَهْ

4. マッド・スィラ مَدُّ الصِّلَة＝接続代名詞、男性3人称単数形のه ハーでのマッド。

このハーه で止まる時はハーサーキンで止まります。إِلَى طَعَامِهِ أَنَّا ← إِلَى طَعَامِهْ

マッド・スィラの条件
その1ハーはカスラかダンマでなければなりません。
その2ハー の両隣りの文字にハラカがついていなければなりません。
この条件が揃わなければマッドになりません。
例فِيهِ هُدًى（**フィーヒフダーと読み、ハーを伸ばしません**）
例外が2カ所ある。25:69 فِيهِ مُهَانًا　　条件が揃っていないがマッドで読み
39:7 يَرْضَهُ لَكُمْ　条件が揃っているがマッド無しで読みます。

マッド・スィラの種類

A. マッド・スィラ・スグラー مَدُّ الصِّلَةَ الصُّغْرى＝ハー ه の後にハムザ以外の文字が来た時。
長さ＝2ハラカ
例 إِنَّهُ عَلَى , لَهُ مُلْك ,بِعِبَادِهِ بَصِيرًا

2ハラカ以上のマッド الْمَدُّ الْفَرْعِي

A. ハムザが原因で2ハラカ以上のマッド الْمَدُّ الْفَرْعِي بِسَبَب الْهَمْزَة

1. マッド・スィラ・クブラー مَدُّ الصِلَة الْكُبْرى＝ハー ه の後にハムザが来た時。長さ＝4, 5ハラカ

例 إِلَى طَعَامِهِ أَنَّا ,مَالَهُ أَخْلَدَه

2. マッド・ワージブ・ムッタスィル الْمَدُّ الْوَاجِبُ الْمُتَّصِل ＝マッドの文字の後にハムザが来る（これが一単語中に起こる）時のマッド。長さ＝4, 5ハラカ

例 جَآءَكُم ,سُوءَ ,هَنِيئًا

例：وَجَآءَ رَبُّكَ وَٱلْمَلَكُ صَفًّا صَفًّا ﴿٢٢﴾ وَجِاْيٓءَ يَوْمَئِذِۭ بِجَهَنَّمَ يَوْمَئِذٖ يَتَذَكَّرُ

3. マッド・ジャーイズ・ムンファスィル الْمَدُّ الْجَائِزُ الْمُنْفَصِل ＝単語の最後にマッドの文字が来て、次の単語がハムザで始まる時のマッド。長さ＝4, 5ハラカ

例 بِمَآ أُنْزِلَ ,وَفِي أَنْفُسِكُم

وَٱذۡكُرۡ عَبۡدَنَآ أَيُّوبَ إِذۡ نَادَىٰ رَبَّهُۥٓ أَنِّي مَسَّنِيَ ٱلشَّيۡطَٰنُ بِنُصۡبٖ وَعَذَابٍ

上記の例では、読みがそこで止まる場合はマッド・タビーイーが適用されます
。

B. スクーンが原因 2ハラカ以上のマッド المَدُّ الْفَرْعِي بِسَبَبِ السُّكُون

1. マッド・アーリドゥ・リッスクーン　الْمَدُّ الْعَارِضُ لِلسُّكُون ＝単語の最後から二番目の文字がマッドの文字で、その単語で止まる時のマッド。長さ＝2,4,6ハラカ

例　الْعالَمِين ,الْكَافِرِين

كَلَّا بَل لَّا تُكۡرِمُونَ ٱلۡيَتِيمَ ﴿١٧﴾ وَلَا تَحَٰٓضُّونَ عَلَىٰ طَعَامِ ٱلۡمِسۡكِينِ ﴿١٨﴾

2. マッド・リーン مَدُّ اللِّين＝単語の最後から二番目の文字がリーンの文字で、その単語で止まる時のマッド。長さ＝2,4,6ハラカ

例　قُرَيش ,نَوم

3. マッド・ラーズィム الْمَدُّ اللَّازِم＝マッドの文字の後に元来からのスクーンの文字が来た時のマッド。長さ＝6ハラカ 。マッド・ラーズィムは単語中(カリミー كَلِمي) と文字中(ハルフィー حَرْفِي)に分かれます。またそれぞれ重いマッド(ムサッカル مُثَقَّل)と軽いマッド(ムハッファフ مُخَفَّف)に分かれます。

الْمَدُّ اللَّازِم			
(単語中) الْمَدُّ اللَّازِم الْكَلِمي		(文字中) الْمَدُّ اللَّازِم الْحَرْفِي	
(軽い) مُخَفَّف	(重い) مُثَقَّل	(軽い) مُخَفَّف	(重い) مُثَقَّل

a. マッド・ラーズィム・カリミー・ムサッカル الْمَدُّ اللَّازِمِ الْكَلِمي المُثقَّل

単語中でマッドの文字の後にシャッダが来た時のマッド。

例　الْحَاقَّة, الضَّالِّين

b. マッド・ラーズィム・カリミー・ムハッファフ الْمَدُّ اللَّازِمِ الْكَلِمي الْمُخَفَّف

単語中でマッドの文字の後にシャッダではないスクーンの文字が来た時のマッド。

この法則が適用されるのはクルアーンの中で一語のみで2カ所でみられます。﴿ءَآلْـَٰٔنَ﴾

أَثُمَّ إِذَا مَا وَقَعَ ءَامَنتُم بِهِۦٓ ءَآلْـَٰٔنَ وَقَدْ كُنتُم بِهِۦ تَسْتَعْجِلُونَ

クルアーンの章の冒頭に現れる文字をマッドの種類別に分けると(الْحُرُوفُ المُقَطَّعَة)

ح = حا　　ر = را　　ط = طا　　ه = ها　　ي = يا

ا = الف

ن = نون　　ق = قاف　　ص = صاد　　ع = عين

س = سين　　ل = لام　　ك = كاف　　م = ميم

種類	発音通り書くと	マッドの種類	マッドの長さ
ألف	ألف	マッド無し	0
حَيٌّ طَهُرَ	حَا, يَا, طَا, هَا, رَا	الْمَدُّ الطَّبِيعَي	2
سَنَقُصُّ لَكُم	سِين, نُون, قَاف, صَاد, لَام, كَاف, مِيم	الْمَدُّ اللَّازِم	6
عَين	عَين	مَدُّ اللِّين	4, 6

c. マッド・ラーズィム・ハルフィー・ムサッカル　الْمَدُّ اللَّازِم الْحَرْفِي الْمُثقَّل

クルアーンの章の冒頭に現れる文字のうち3文字からなる文字(سَنَقُصُّ لَكُم)でマッドの文字の後にシャッダの文字が来た時のマッド。例　طَا سِيم مِّيمْ = طسم　　シーンのヤーの後にミームのシャッダが来るのでムサッカルمُثَقَّل。

d. マッド・ラーズィム・ハルフィー・ムハッファフ　الْمَدُّ اللَّازِم الْحَرْفِي المخَفَّف

クルアーンの章の冒頭に現れる文字のうち3文字からなる文字(سَنَقُصُّ لَكُم)でマッドの文字の後にシャッダではない文字が来た時のマッド。
例　كَافْ هَا يَا عَين صَادْ = كهيعص

カーフのアリフとサードのアリフの後にシャッダではないスクーン来ているのでムハッファフمُخَفَّف。

2つのサーキンが出会うときالتِقَاءُ السَّاكِنَين

一単語中に2つのサーキンが続く場合

休止の時のみサーキンが続く	休止の時も続けて読む時もサーキンが続く
例　عَنهُ, تَعلَمُونَ	例　الحآقّةُ, الضّآلِّينَ
読み方　2つのサーキンを普通に読む	読み方　6ハラカのマッドで読む

二つの単語でサーキンが続く場合は読み方が二つあります

1. 最初のサーキンを発音しない

1つ目のサーキンがマッドの文字だった場合マッドの文字は読まずに2つ目のサーキンだけを読む。例فِي الْأَرْضِ　ヤー・サーキナとラーム・サーキナが続いている。يَا مُوسَى اجْعَل, ذُو الْعَرْشِ
このように1つ目のサーキンがマッドの場合はマッドを発音せずにラ次のサーキンを発音する。

2. 最初のサーキンにハラカをつけて読む

- 基本的にはカスラをつけて発音する
  例　قَالَتِ اخْرُج, أَنِ اقْتُلُو　元々サーキンだったがカスラで読む。
  نُوحٌ ابْنَه = نُوحُنْ ابْنَه ← نوحُنِ ابْنَهُ　タヌウィーンの場合もヌーンにカスラをつけて読む。

- ダンマをつけて発音する
  A　複数形を示すワーウのリーンをダンマで読む。
  例　عَصَوُ الرَّسُولَ, فَتَمَنَّوُ الْمَوتَ

  B　複数形を示すミームサーキナをダンマで読む。(كُم, هُم)
  例　هُمُ الْعَدُوُّ, كُتِبَ عَلَيكُمُ الْقِتَالُ

ファトハをつけて発音する

A 助詞のミン(مِن)のヌーンサーキナをファトハで読む
例 مِنَ الشَّاهِدِين, مِنَ الْخَالِدِين

B クルアーン第3章の1章と2章を続けて読むときはミームサーキナをファトハで発音する
الم اللّٰهُ = أَلِفْ لَامْ مِّيمْ اللّٰهُ ← أَلِفْ لَامْ مِّيمَ اللّٰهُ

Al-Baqarah	الٓمٓ	Thaahaa	طه	Al-Mu'min	حمٓ
Ali 'Imraan	الٓمٓ	Asy-Syu'araa	طسٓمٓ	Fushilat	حمٓ
Al-A'raaf	الٓمٓصٓ	An-Naml	طسٓ	Asy-Syuuraa	حمٓ – عٓسٓقٓ
Yuunus	الٓر	Al-Qashash	طسٓمٓ	Al-Zukhruf	حمٓ
Huud	الٓر	Al-'Ankabuut	الٓمٓ	Ad-Dukhaan	حمٓ
Yuusuf	الٓر	Ar-Ruum	الٓمٓ	Al-Jaatsiyah	حمٓ
Ar-Ra'd	الٓمٓر	Luqman	الٓمٓ	Al-Ahqaaf	حمٓ
Ibrahiim	الٓر	As-Sajdah	الٓمٓ	Qaaf	قٓ
Al-Hijr	الٓر	Yaasiin	يسٓ	Al-Qalam	نٓ
Maryam	كٓهيعٓصٓ	Shaad	صٓ		

ワクフ الْوَقْفُ （休止） 単語の終わりで息継ぎのために音を止めること。

休止 الْوَقْفُ の種類

- الْوَقْفُ الْإِضْطِرَارِيّ ワクフ・イドティラーリー（必然的休止）＝咳き込み、息切れ、くしゃみなどによってやむを得ず休止すること。必然的休止はしても良いが意味が通じていない場合は意味が通じるように休止前から読み直さなければならない。

- الْوَقْفُ الْإِخْتِبَارِيّ ワクフ・イフティバーリー（教示的休止）＝試験や教授の際にクルアーン読誦者に求められる休止。そこで休止を余儀したときにその単語でどのように休止するかを生徒に示す時に行う。

- الْوَقْفُ الْإِخْتِيَارِيّ ワクフ・イフティヤーリー（選択的休止）＝読誦者が任意で行う休止。

الْوَقْفُ الْإِخْتِيَارِيّ ワクフ・イフティヤーリーの種類

1. الْوَقْفُ التَّامُّ ワクフ・ターンム（完全な休止）＝意味的にも文法的にも後の部分と繋がっていない箇所での休止。単語の終わりで意味が完了し、次の単語とは文法的にも意味的にも繋がっていない箇所で休止のことをいう。ここで休止するのは良い。

2. الْوَقْفُ الْكَافِي ワクフ・カーフィー（十分な休止）＝文法的には繋がっていないが、意味的に後の部分と繋がっている個所での休止。文章は切れているが、意味的には次の文章に続いている個所での休止のことをいう。ここで休止するのは良い。

3. الْوَقْفُ الْحَسَنُ ワクフ・ハサン（良い休止）＝文法的にも意味的にも後の部分と繋がっているが、そこで休止しても意味は通じる箇所での休止。そこで休止することは良いが、その続きから読み継ぐのが許されているのはアーヤの最初だけで、アーヤの途中で休止する場合は続きから読み継ぐのは許されていない、意味が通じる所から読み直さなければならない。

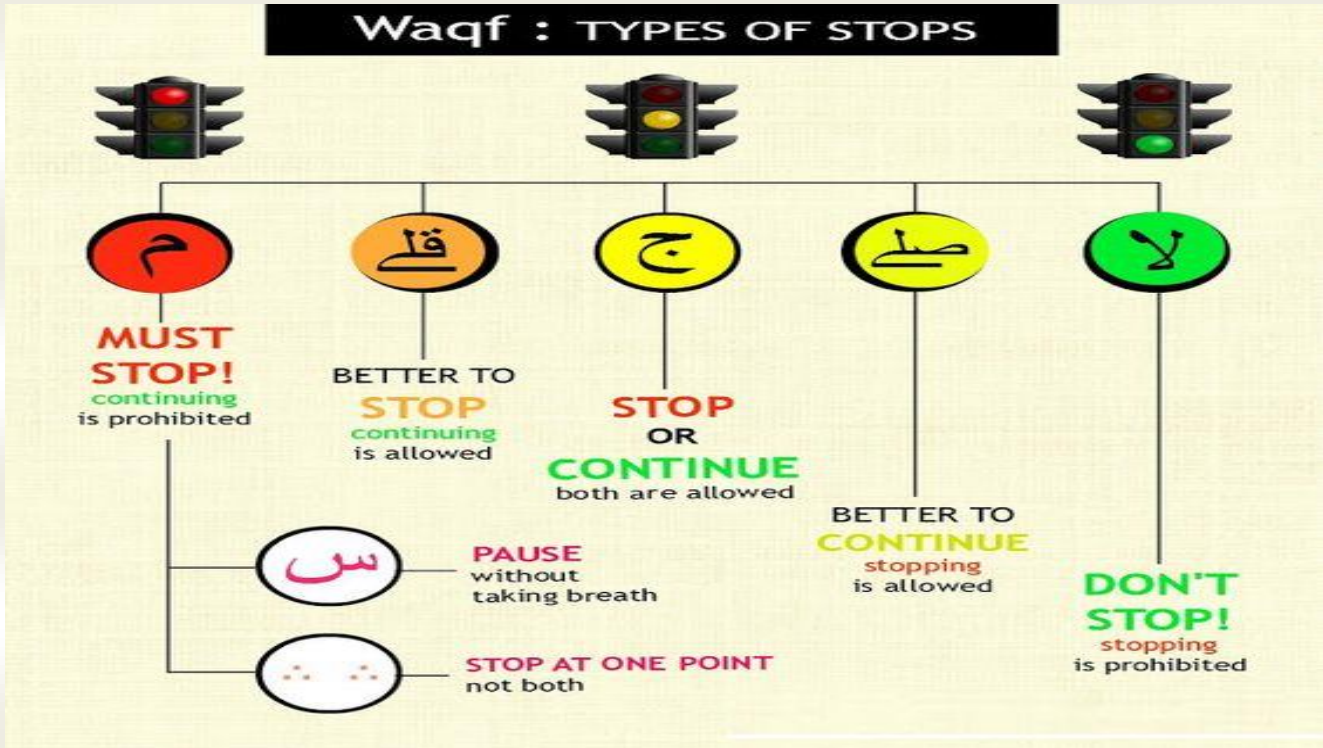
4. الْوَقْفُ الْقَبِيحُ ワクフ・カビーフ(悪い休止)＝文法的にも意味的にも後の部分と強く繋がっていて、そこで休止してしまうと意味に影響し、意味が変わったり、意味が分かりにくくなるのでそこでの休止は禁止されている。やむを得ず休止した場合は意味が通じる所から読み直さなければならない。この休止はアーヤの途中のみで起こる。

وَأَمَّا الَّذِينَ كَفَرُوا فَيَقُولُونَ مَاذَآ أَرَادَ اللهُ بِهٰذَا مَثَلًا ۘ يُضِلُّ بِهِ كَثِيرًا ۙ وَيَهْدِي بِهِ كَثِيرًا ۗ وَمَا يُضِلُّ بِهِ إِلَّا الْفٰسِقِينَ ۝
وَلَيْسَ الْبِرُّ بِأَنْ تَأْتُوا الْبُيُوتَ مِنْ ظُهُورِهَا وَلٰكِنَّ الْبِرَّ مَنِ اتَّقٰى ۚ وَأْتُوا الْبُيُوتَ مِنْ أَبْوَابِهَا ۖ وَاتَّقُوا اللهَ لَعَلَّكُمْ تُفْلِحُونَ

主な休止記号 علامات الوقف

م = 必ず休止
قلي = 休止許可、ただし休止が優先的
ج = 休止許可、休止と断続が等価
صلي =休止許可、ただし、断続が優先的
لا = 休止禁止

. ’ . . ’ . = 二つの印のどちらかで休止した場合もう一方は続けて読む。二つの印とも休止出来ない。

読み出しابْتِدَاء.

الْوَقْفُ（休止）、あるいはالْقَطْعُ（切断）の後に読み始めることをいう。

1. カトゥ الْقَطْع（切断）= 読誦を終了し、ほかのことに移る意図を持ったうえでの停止。カトゥはアーヤの途中ではなく必ずアーヤの終わりでする。カトゥの後の読み始めるときはイスティアーザをする。章の途中で切るときは意味が完結したところで切らなければならない。例えば　　　　　فَوَيلٌ لِلْمُصّلِّين（礼拝する者に災いあれ）で止めると意味が変わるので正しいカトゥではない。
2. ワクフالْوَقْف　（休止）= 単語の終わりで息継ぎのために音を止めること。
3. サカトالسَّكْت（小休止）= スクーンの文字で、息継ぎせずに少し止めること。

		カトゥالْقَطْع の後の読み出し ابْتِدَاءٌ حَقِيقِيٌّ	ワクフالْوَقْفの後の読み出し ابْتِدَاءٌ إِضَافِيٌّ
1	الْوَقْفُ التَّامُّ	جَائِز	جَائِز
2	الْوَقْفُ الْكَافِي	جَائِز/غَير جَائِز	جَائِز
3	الْوَقْفُ الْحَسَنُ（アーヤの最後）	غَير جَائِز	جَائِز
	（アーヤの途中 ）	—	غَير جَائِز
4	الْوَقْفُ الْقَبِيحُ	—	غَير جَائِز

جَائِز = 許されている

غَير جَائِز = 許されていない

備考 ： 預言者ムハンマドﷺのスンナは、各節の長さに関係なく、節の終わりで止まることです。したがって、特定の短い節の終わりにあるムシャフの記号لا

詩や文の終わり、あるいは単に呼吸しているときなど、単語で止まるときは、次の点に注意する必要があります。

タヌウィン を含む短母音は、単語の最後の文字の発音では省略されます。（例：محيط はムヒット、 كافرونَ ْはカフィルンと発音されます）

例外はファタハタイン（ ً）はアリフのように発音されます。（マッドによる変化の章を参照）

（または ة）で止まるときは(ـة、すべての母音とタヌウィーン （ファトハを含む）が削除され、文字はhaa ه サーキン nと発音されます。(ـهْ)

قُرَيشٍ	خَوفٍ	نَستَعِينَ	شَكُورٌ	بَيَانَ	اَلرَّحمٰنُ
⇩	⇩	⇩	⇩	⇩	⇩
قُرَيْشْ	خَوْفْ	نَستَعِيْنْ	شَكُوْرْ	بَيَآنْ	اَلرَّحمٰنْ

مَفَرُّ	جَآنٌّ	حَجُّ	مُضَآرٍّ	مَسِّ	فَطَلَّ	تَبَّ
⇩	⇩	⇩	⇩	⇩	⇩	⇩
مَفَرّ	جَآنّ	حَجّ	مُضَآرّ	مَسّ	فَطَلّ	تَبّ

サカトالسَّكْت（小休止）

スクーンの文字で、息継ぎせずに少し止めることをいう。サカト(小休止)する場所には小さいس の記号がついている。サカト(小休止)する場所はクルアーンに全部で6つあり、そのうち4つは(休止せずに続けて読む場合)強制的に休止しなければならない。後の2つは選択的小休止。

➢ 強制的小休止（واجب）休止せず続けて読む場合

1	第18章(洞窟) 1, 2節 الكهف	عِوَجَا س قَيِّمَا
2	第36章(ヤーシーン) 52節 يس	مِن مَّرْقَدِنَا س هَذَا
3	第75章(復活) 27節 القيامة	وَقِيلَ مَنْ س رَاقٍ
4	第83章(ムタッフィフィーン) 14節 المطففين	كَلَّا بَلْ س رَانَ

- 選択的小休止（جائز）休止せず続けて読む場合

1	第8章（戦利品）の最後節と第9章（悔悟章）の第1章の間	إِنَّ اللهَ بِكُلِّ شَيْءٍ عَلِيم ۜ بَرَآءَةٌ	この節はイクラーブあるいはサカト（小休止）で読む。
2	第69章（真実）の28と29節の間	مَالِيَهْ ۜ هَلَكَ	この節はイドゥガームあるいはサカト（小休止）で読む。

それはクルアーンのいくつかの箇所に見られます：

スーラ・アル・ムトホフィン 14節

كَلَّا بَلْ ۜ رَانَ عَلَى قُلُوبِهِم

スーラ・アル・キヤマ 27節

وَقِيلَ مَنْ ۜ رَاقٍ

ヤシン章 52節

مِن مَّرْقَدِنَا ۜ هَٰذَا

スーラ・アル・カフ 1節

لَمْ يَجْعَل لَّهُ عِوَجًا ۜ قَيِّمًا

スーラ・アル・ハッカ 28-29節： مَا أَغْنَى عَنِّي مَالِيَهْ (٢٨) هَلَكَ عَنِّي سُلْطَانِ يَ هْ

単語の終わりが母音の場合、文字サーキンで止まるので、そこで止まる方法は5つあります。

1. السكون المحض（**オリジナルのパンノキ、混ぜていない**）
2. الروم(**ボーカルの 1/3 のみ**)
3. الإشمام（**二つの唇の法、音なし**）
4. الحذف（**省略** ）
5. الإبدال(**置き換えられました** ）

二つの唇の法、音なし）الإشمام ？

二つの唇の法、音なしイシュマ 実際にダンマを発音せずに、ダンマを発音するときの形（丸い唇の形و ）と同じように唇を形作ります。

クルアーンには、イシュマムが見つかる箇所が 1 箇所あります。それは、スーラ・ユースフにある「タマナ」という言葉の変化です。

例

﴿ قَالُوا يَا أَبَانَا مَا لَكَ لَا تَأْمَنَّا عَلَىٰ يُوسُفَ وَإِنَّا لَهُ لَنَاصِحُونَ﴾

تَأْمَنَّاのヌーンنの文字を発音するときは唇をو の位置に保ち、最初のヌーンنでダンマを続けます。

ナブル　　النَّبْرُ

単語の一部または特定の文字に圧力をかけて、他よりも少し大きく聞こえるように発音すること。

休止の時のみにするナブル		休止の時も続けて読む時もするナブル		続けて読む時のみにするナブル
シャッダの文字で止まる時のナブル	マッドかリーンの後のハムザで止まる時のナブル	ワーウとヤーのシャッダ	マッド・ラーズィム・カリミー・ムサッカルを読む時のナブル	これは２つのサーキンが続くことで消されてしまったアリフがあることを示すためのナブル。クルアーンには3か所ある
例 مُسْتَمِرٌّ مِنَ الْمَسِّ	例　السَّمَاءِ شَيْءٍ	تَوَّابًا, عَدُوٌّ أَيُّهَا, النَّبِيِّ	例　الصَّآفَّاتِ الدَّآبَّة	12:25　وَاسْتَبَقَا الْبَابَ 7:22　ذَاقَا الشَّجَرَةَ
最後の文字がシャッダ（二文字）だということを示すためのナブル	ハムザが見失われないためのナブル。ハムザがちゃんと聞き取れるようにするためのナブル。	シャッダがマッドやリーンに変わらないためのナブル。	6ハラカのマッドの後にサーキンを発音するのが難しいのでナブルをする	27:15　وَقَالَا الْحَمْدُ
例外：ミーム・ムシャッダとヌーン・ムシャッダとカルカラの文字			例外　：ミーム・ムシャッダとヌーン・ムシャッダ	このアリフは人物が二人いることを示すアリフです。قَالَ（彼が言った）قَالَا（二人が言った）アリフが消されることによって聞いている人が1人が言ったと勘違いしてしまうのでナブルをする。